

令和4年度

# 当初予算案の大綱



宇都宮市



## 目 次

◇ 予算編成の基本的な考え方	1 ~ 2
◇ 予算の規模・特徴	3 ~ 4
◇ 主な新規・拡充事業等	5 ~ 19
◇ 一般会計予算の概要	21 ~ 26
◇ 特別会計予算の概要	27
◇ 企業会計予算の概要	28
◇ 主要事業一覧	29 ~ 56
◇ ゼロベースの視点からの事務事業の見直し	57 ~ 58

### 【参考資料】

・ 会計別一覧	60
・ 一般会計（歳入）	61
・ 一般会計（歳出：性質別）	62
・ 一般会計（歳出：目的別）	63
・ 普通会計（歳入・歳出）	64
・ 予算規模の推移，一般会計歳入歳出構成比	65 ~ 66
・ 市債の状況，基金の状況	67
・ 財政指標の推移	68 ~ 69

（注）計数等については，精査の結果，異同を生ずることがあります。

## 予算編成の基本的な考え方

我が国の経済情勢は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあります。このところ持ち直しの動きがみられます。

今後の経済の先行きにつきましては、ウィズコロナの下、社会・経済活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって景気が持ち直していくことが期待されますが、引き続き、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意するとともに、新型コロナウイルス感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした状況の下、本市におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会・経済活動の両立に取り組む中で、市民の日常生活と地域経済が正常化に向かうことにより、令和4年度の市税収入は900億円台を確保できる見込みであり、歳出におきましては、社会保障関係経費が引き続き高水準で推移するものと見込んでおります。

このような中にありましても、人口減少、少子・超高齢社会の進行など、今後の社会環境や人口構造の変化に的確に対応し、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」を実現していくためには、市民の生命と暮らしを守ることを第一とした上で、世界共通の目標である「SDGs」に貢献できるよう、「NCC」をまちづくりの基盤に、「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会が融合し、「人」づくりの取組や「デジタル」技術の利活用を原動力として、持続的に発展を続けられるまちづくりに取り組んでいく必要があります。

このため、令和4年度の予算編成に当たりましては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と、社会・経済活動の両立に最優先で取り組みながら、「スーパースマートシティ」の実現に向け、本市が人や企業から選ばれる高い都市力を備え、将来にわたり安全・安心で持続的に発展するため、「総合的な治水・雨水対策」の推進や「公共交通ネットワークの形成」、さらには「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組や「移住・定住の促進」、あらゆる場面における「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」の推進などの施策・事業に優先的・重点的に取り組むほか、これらの取組に合わせ、事務事業の継続的な改善やICTのさらなる活用による行政事務の効率化、公民連携のさらなる推進などにより、行政経営基盤の強化を図ることといたしました。

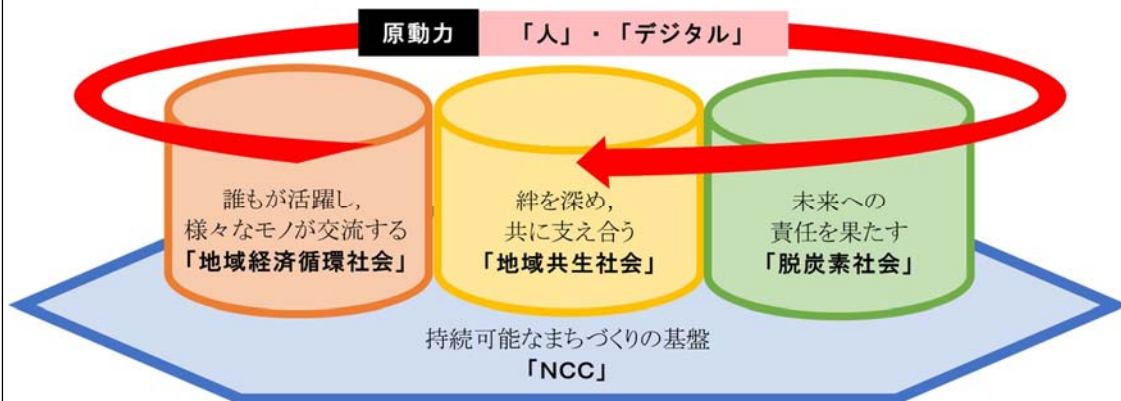
これらの取組を着実に実行し、今を生きる市民と、未来を生きる子どもたちの誰もが豊かで幸せに暮らすことができるまちの実現に向け、全力で取り組んでまいります。

# 令和4年度当初予算のポイント

## ■ 当初予算のイメージ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と、社会・経済活動の両立に最優先で取り組みながら、世界共通の目標である「SDGs」に貢献できるよう、「NCC」を基盤に、「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会が融合し、「人」と「デジタル」を原動力に発展を続け、子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現を目指す予算

「誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ  
夢や希望がかなうまち」  
～ スーパースマートシティの実現 ～



## 予算の規模・特徴

### ■ 予算の規模

令和4年度当初予算の規模は、  
**一般会計2,246億円**、  
**特別会計1,157億円余**、**企業会計503億円余**、  
**総額では、3,906億円余**を計上しました。

会計名	令和4年度	令和3年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	増減比
一般会計	224,600,000千円	229,140,000千円	▲4,540,000千円	▲2.0%
特別会計 (11会計)	115,740,008千円	116,020,385千円	▲280,377千円	▲0.2%
企業会計 (3会計)	50,342,995千円	46,012,495千円	4,330,500千円	9.4%
合計	390,683,003千円	391,172,880千円	▲489,877千円	▲0.1%

#### □ 一般会計

**一般会計**は、宇都宮駅東口整備費やいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催に要する費用などが増となる一方で、中小企業貸付金やLRT整備事業費の減少などにより、前年度当初予算に対し、45億円余、2.0%減の**2,246億円**を計上しました。

#### □ 特別会計

**特別会計**は、競輪開催日数の増に伴い競輪特別会計などが増となる一方で、下水道事業会計への移行に伴う生活排水処理事業特別会計の廃止などにより、11の特別会計全体では、前年度当初予算に対し、2億円余、0.2%減の**1,157億円余**を計上しました。

#### □ 企業会計

**企業会計**は、上下水道施設の耐震化や老朽化対策、川田水再生センターの再構築、中央卸売市場の再整備に取り組むことなどにより、3つの企業会計全体では、前年度当初予算に対し、43億円余、9.4%増の**503億円余**を計上しました。

※ 一般会計及び、一般会計・特別会計・企業会計の総額は、それぞれ令和3年度に次ぐ過去2番目の規模

## ■ 予算の特徴

### ○安全・安心なまちづくりの推進

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止と、社会・経済活動の両立に向けた取組を推進
- ・ 「流す」、「貯める」、「備える」取組による総合的な治水・雨水対策と、地域防災体制の強化に資する取組を推進

### ○「NCC 第2章」の幕開け（「つくる」から、「つかう」ステージへの躍進）

- ・ 「NCC」の核となる宇都宮駅東口地区が交流拠点施設や交流広場の供用開始によりまちびらきを迎え、これらの施設を活用した多くの集客が見込まれる会議やイベントであるMICEの開催などを通して、交流や賑わいの新たなステージへ躍進
- ・ 公共交通の要となるLRTの開業等により、公共交通ネットワーク形成が大きく前進するとともに、地域内交通への交通ICカードシステム導入、乗継割引の実施、公共交通利用促進運動の展開などにより、公共交通利用の新たなステージへ躍進

### ○「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会の創出

- ・ 複雑化・複合化する福祉の問題を抱える個人や世帯に、地域の相談支援機関が連携して支援を行う仕組みづくりや、親と子どもの居場所づくり事業の本格実施など、地域共生社会の実現に資する取組を推進
- ・ 企業立地の促進などによる産業基盤の強化や、スマート農業の推進、中心市街地での「FIBA 3x3 ワールドツアーうつのみやオープナー」の開催、中央卸売市場の再整備など、地域経済の活力を高める取組を推進
- ・ 地域新電力会社からの電力供給による再生可能エネルギーの地産地消の推進や、先行地域の事業構築など、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を推進

### ○「人」づくりと「デジタル」技術の利活用の推進

- ・ 結婚に伴う住宅費用等の助成や、年間を通じた待機児童ゼロの達成に向けた局所的な保育ニーズに対応する送迎保育の実施など、市民の結婚から子育ての希望がかなう取組を推進
- ・ 東京圏における移住・定住プロモーションの実施や、相談窓口の強化など、本市への移住・定住の促進を図る取組を推進
- ・ いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会における本市の魅力の発信や、大会のレガシーを継承した未来の人づくり・地域づくりを推進
- ・ 官民連携によるスマートシティ推進に係る取組や、デジタルコンテンツ等の活用による「スーパースmartシティ」の体験機会の創出など、地域社会のデジタル化を推進

## 「スーパースマートシティ」の具現化に向けた主な新規・拡充事業等

### ◎ 安全・安心なまちづくり

#### 【新型コロナウイルス感染症対策】

対策項目	主な取組内容
<b>感染拡大防止のための取組</b>	
①新型コロナワクチンの接種 〔1,652,817千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別通知，予診票の配布</li> <li>・ コールセンターの運営</li> <li>・ ワクチン接種体制の確保</li> <li>追加接種（3回目接種），小児（5～11歳）への対応</li> </ul>
②検査体制の充実 〔130,996千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PCR検査センターの運営</li> <li>・ ビジネスに係るPCR等検査費用の助成</li> <li>・ 分娩前の妊婦へのPCR検査費用の助成（国の令和3年度第1次補正予算により，3月補正予算に計上）</li> </ul>
③感染予防対策の徹底 〔159,908千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所・小中学校等における感染症対策の実施</li> <li>・ 本市で実施するイベント等における感染予防対策の実施</li> </ul>
<b>市民生活を守るための取組</b> 〔239,749千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活困窮者の就労支援の実施</li> <li>・ 生活困窮者への住居確保給付金の支給</li> <li>・ 路線バスの運行便数の確保</li> <li>・ ひとり親の家計急変に対する経済的支援</li> <li>・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（国の令和3年度第1次補正予算により，1月補正予算に計上）</li> </ul>
<b>事業活動継続のための支援</b> 〔12,697,281千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業への資金支援の実施 （新型コロナウイルス感染症対策特別資金，利子補給）</li> <li>・ 東京圏から本市への移住に対する支援</li> <li>・ 本市独自の事業復活支援金の支給（1月補正予算に計上）</li> </ul>

#### 【総合的な治水・雨水対策】

対策項目	主な取組内容
<b>【流す】取組</b> 〔2,754,779千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川の堆積土砂の浚渫，護岸の修繕</li> <li>・ 都市基盤河川・準用河川・普通河川の整備</li> <li>・ 公共下水道雨水幹線等の整備</li> <li>・ (新) 河川台帳の電子データ化等，河川維持管理システムの改修</li> </ul>
<b>【貯める】取組</b> 〔450,667千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 貯留浸透施設等整備に向けた調査，基本設計の実施</li> <li>・ 公園における雨水貯留施設の整備</li> <li>・ 市道への透水性舗装の整備</li> <li>・ 田んぼダムの普及促進（田川・姿川流域）</li> </ul>
<b>【備える】取組</b> 〔58,862千円〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 複数のハザードマップの統合・配布</li> <li>・ (新) 河川監視カメラ・水位計の設置 12か所</li> <li>・ (新) 防災意識向上のためのオープンハウスの開催</li> </ul>



■ 持続可能なまちづくりの基盤「NCC」の形成

【交通分野】

項目	主な取組内容
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">公共交通 ネットワーク の構築</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ネットワーク化の促進</p>	<p>① LRT整備の推進 <span style="float: right;">7,417,181 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇都宮駅東側の整備 軌道工事，電車線工事，運輸開始に向けた各種検査，試運転など</li> <li>・ 宇都宮駅西側における事業化の推進</li> </ul> <p>② 公共交通の充実・利用促進 <span style="float: right;">394,649 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 宇都宮駅東側のバス路線再編に伴う新設路線等の運行支援</li> <li>・ (拡) totoraを活用した運賃負担軽減策の実施（乗継割引，上限運賃） LRT・バス⇄地域内交通 200 円割引 LRT⇄バス 100 円割引</li> <li>・ (新) 公共交通利用促進運動“MOVE NEXT UTSUNOMIYA”の実施</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>“MOVE NEXT UTSUNOMIYA ～乗らないなんて『もったいない』～”の概要 「スーパースマートシティ」の実現に向け，LRT開業等を見据えた公共交通のさらなる利用促進を図るため，市民や企業，関係団体等との協働により各種事業を実施する。</p> <p>I 公共交通の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ totora配付事業の実施（中学1年生～高校3年生など）</li> <li>・ バス利用デーの実施（割引運賃の設定）</li> <li>・ 公共交通再編の内容の周知，意識醸成に資するパンフレットの全戸配布</li> <li>・ 新モビリティに係る導入実証実験（シェアサイクル，電動キックボード）</li> <li>・ もったいない運動市民会議との連携 など</li> </ul> <p>II 公共交通の利用に向けた多様な主体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業等との連携</li> <li>・ 市内大学との連携 など</li> </ul> <p>III 公共交通利用による地域経済循環の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光キャンペーンの実施</li> <li>・ 各種イベントとの連携 など</li> </ul> </div> <p>・ 地域公共交通計画の策定</p> <p>・ 宇都宮駅西側のバス路線再編に向けた調査の実施</p>
	<p>③ 生活交通確保対策事業の推進 <span style="float: right;">284,324 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 地域内交通への交通ICカードシステムの導入</li> <li>・ (新) ICTを活用した地域内交通への予約配車システムの導入</li> <li>・ 市街地部における地域内交通の導入支援 明保地区</li> <li>・ 14 地区 17 路線における地域内交通の運行支援</li> </ul>
<p>道路 ネットワーク の構築</p>	<p>① 都市計画道路の整備 <span style="float: right;">615,790 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇都宮日光線（一条），産業通り（陽東I，大和），鶴田宝木線，塙田平出線</li> </ul> <p>② 道路新設改良事業の推進 <span style="float: right;">2,214,334 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ （仮称）大谷スマートインターチェンジ整備の推進</li> </ul>



【都市空間分野】

項目		主な取組内容
土地利用の適正化(都市基盤の整備)	都市拠点	<p>① 宇都宮駅東口地区整備の推進 <span style="float:right">8,789,178 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交流拠点施設・交流広場等の整備, 交流拠点施設開館前準備</li> <li>・ (新) 宇都宮駅東口地区まちびらきイベントの開催 <span style="float:right">令和4年11月</span></li> </ul> <p>② 宇都宮駅西口周辺地区整備の推進 <span style="float:right">489,200 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅西口周辺地区の交通基盤施設に係る検討の実施</li> <li>・ 駅前広場概略設計の実施</li> <li>・ 市街地再開発事業(宇都宮駅西口南地区)への助成</li> </ul> <p>③ 都心部におけるまちづくりの推進 <span style="float:right">28,320 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 都心部における地元主体のまちづくりの検討支援</li> <li>・ (新) ウォーカブルなまちづくりに向けた自動車などの円滑な誘導を図る駐車場の適正配置等の検討</li> <li>・ (新) 公園における民間活力導入に向けた調査・検討の実施</li> </ul>
	地域拠点等	<p>① 土地区画整理事業の推進 <span style="float:right">5,497,613 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鶴田第2地区, 宇大東南部第1・第2地区, 岡本駅西地区, 小幡・清住地区, 築瀬地区</li> </ul> <p>② LRT沿線におけるまちづくりの推進 <span style="float:right">931,584 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 清原工業団地トランジットセンター周辺等におけるまちづくり方策の検討</li> <li>・ 東部総合公園(平出町トランジットセンターゾーン)の整備</li> </ul>
拠点化の促進(都市機能の集積・集約)	<p>① 地域拠点等における拠点化の促進 <span style="float:right">225,719 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市機能誘導区域における誘導施設立地への助成</li> <li>・ (新) 浸水ハザードエリア内に立地する誘導施設の浸水対策への助成 止水板等の設置など <span style="float:right">補助率 1/3</span></li> <li>・ (新) 居住誘導区域内におけるサービス付き高齢者向け住宅新設への助成 建設費への助成(国補助と併せて 1/10) 固定資産税の減額割合拡大(2/3 → 5/6) など</li> <li>・ (新) 市街化調整区域の地区計画制度の活用を促進するための助成 住宅団地整備における公共施設整備費を対象 <span style="float:right">上限 50%</span></li> </ul> <p>② 宝木市営住宅の再生 <span style="float:right">704,074 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震補強工事の実施</li> </ul> <p>③ 住宅の安全・安心の確保 <span style="float:right">84,935 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (新) 木造住宅の部分耐震改修, 耐震シェルター等設置への助成 限度額 <span style="float:right">部分耐震 50 万円, 耐震シェルター等設置 25 万円</span></li> </ul>	

拠点化の促進 (都市機能の 集積・集約)	④ 魅力ある景観の形成 <span style="float: right;">6,750 千円</span>
	・ 大谷石建築物の保全・活用への支援
	⑤ 空き家等対策の推進 <span style="float: right;">30,824 千円</span>
	・ (新) 空き家等を地域利用に活用するモデル事業の実施 空き家の借上, 専門家によるオフィスやギャラリー等の事業プランの提案など
	・ (新) 水道栓の位置情報を活用した空き家調査の実施

### 【安心分野】

#### 1 地域の安全対策の推進

- ① 防犯対策の推進 174,797 千円
- ・ 自治会などによるLED防犯灯や防犯カメラ設置への助成
- ② 消費者被害防止対策の強化 47,580 千円
- ・ 特殊詐欺撃退機器の購入への助成
- ③ 交通安全教育の推進 24,159 千円
- ・ (新) 歩行者・自転車・自動車運転者向けLRT交通安全教育事業の実施  
交差点や軌道敷等における交通ルールなどの啓発動画放映, 周知チラシ配布など
  - ・ (新) 自転車安全利用啓発動画の作成・周知
- ④ 住宅地等の防災・減災対策の強化 153,190 千円
- ・ (新) 木造住宅の部分耐震改修, 耐震シェルター等設置への助成〔再掲〕
  - ・ (新) 浸水ハザードエリア内に立地する誘導施設の浸水対策への助成〔再掲〕
  - ・ (新) 大規模盛土造成地の宅地耐震化工事に係る詳細設計の実施
- ⑤ 急傾斜地の整備 117,400 千円
- ・ 八幡山公園の急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害警戒区域の崩壊防止工事の実施
- ⑥ 地域防災体制の充実 362,886 千円
- ・ (新) 消防団員の維持確保に向けた報酬の改定  
災害出動 3,500 円 → (1日) 8,000 円, (4時間以内) 4,000 円
  - ・ 被災・り災情報を一元管理する被災者台帳管理システムの運用
  - ・ (新) 消防局平石分署・城山分署の浸水対策工事の実施

#### 2 総合的な治水・雨水対策〔再掲〕

- ① 【流す】取組 2,754,779 千円
- ② 【貯める】取組 450,667 千円
- ③ 【備える】取組 58,862 千円

■ 絆を深め、共に支え合う「地域共生社会」の構築

【健康分野】

1 からだとこころの健康づくりの推進

- ① 健康診査の受診促進 1,213,503 千円
  - ・ インターネット及びコールセンターによる集団健診の予約受付を実施
- ② 感染症等対策の推進 3,269,950 千円
  - ・ (新) 子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨の再開、接種機会を逃した方へのキャッチアップ接種の実施
- ③ 地域・職域連携による健康づくりの推進 2,292 千円
  - ・ (新) 市内大学等と連携し、ヘルシー弁当の開発等を行う「おうちごはん健康提供事業」の実施
  - ・ 健康づくりガイドブックの活用
- ④ 生活習慣病予防対策等の推進 243,170 千円
  - ・ (新) 後期高齢者の生活習慣病重症化予防及び重複・頻回受診者への保健指導の実施
  - ・ AIを活用した特定健康診査未受診者への効果的な受診勧奨を実施
- ⑤ 歯・口腔の健康づくりの推進 28,080 千円
  - ・ 成人期の歯周病対策として市歯科医師会と連携したセルフチェックシートの活用

2 地域における健康づくりの充実

- ① 健康ポイント事業の実施 76,848 千円
  - ・ 市民の健康づくり活動に対し、ポイントを付与・交換
- ② 高齢者等地域活動支援ポイント事業の実施 29,404 千円
  - ・ 高齢者等が取り組む地域貢献活動や健康づくり活動に対し、ポイントを付与・交換

【福祉分野】

1 地域で安心して暮らせる環境の充実

- ① 高齢者の入所・通所施設等の整備促進 1,391,762 千円
  - ・ (新) 施設の防災・減災に資する設備等への助成  
非常用自家発電設備
  - ・ (新) 居住誘導区域内におけるサービス付き高齢者向け住宅新設への助成等〔再掲〕
- ② 高齢者の生きがいづくりの推進 129,474 千円
  - ・ 高齢者の外出支援事業の実施  
(拡) 事業者負担の廃止
- ③ 障がい者の入所・通所施設の整備促進 42,275 千円
  - ・ グループホーム 新設 1 施設
- ④ 障がい者の地域生活支援の充実 1,726,364 千円
  - ・ (拡) 重度心身障がい者医療費助成に精神障がい者保健福祉手帳 1 級を対象者に追加
- ⑤ 障がい者の就労支援の充実 26,722 千円
  - ・ 重度障がい者の就労時の介助等への支援の実施
  - ・ 工賃向上等支援事業の実施

⑥ 生活困窮者の自立支援	131,688 千円
・(拡) 生活困窮者の自立に向けた相談支援の実施	
⑦ 共に支え合う地域社会づくりの推進	66,758 千円
・(新) 共生のこころをはぐくむプロモーションによる理解促進	
・ リモート会議による多機関が連携した支援方策等の検討の実施	
・(拡) 親と子どもの居場所づくり事業の本格実施 5か所	
・(拡) 「青少年の居場所」や「子ども食堂」の開設・運営経費への助成や相談支援の実施 開設補助 上限 300 千円、場の提供 上限 120 千円/年、機能加算 上限 1,470 千円/年	
<b>2 地域包括ケアシステムの深化・推進</b>	
① 地域療養支援体制の推進	27,058 千円
・ 医療・介護連携支援センターの運営	
・ 医療・介護従事者向け相談窓口の運営 (市内 5 ブロック体制)	
② 包括的地域支援事業等の推進	707,294 千円
・ 第 1 層協議体の運営及び第 2 層協議体の設置促進	
③ 認知症対策の推進	12,561 千円
・(拡) 「認知症サロン (オレンジサロン)」の実施箇所等の拡充 3か所 → 4か所	
<b>【協働・共生分野】</b>	
1 協働によるまちづくりの推進	151,448 千円
・(拡) 地域活動の活性化に向けた魅力ある自治会づくりの取組への支援	
・ まちづくり活動応援事業のポイント交換の実施	
2 女性の活躍推進	
① 本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援	7,674 千円
・ 新規雇用、事務所改修費、賃借料に対する助成など 女性・新卒者を新規雇用する場合は助成額を上乗せ	
② 大学生等に対する女性活躍啓発事業の実施	3,123 千円
・ オンラインによる「仕事と子育てインターンシップ」の実施	
③ 住宅の確保に対する支援	4,311 千円
④ 不安や困難を抱える女性への相談支援の実施	14,253 千円
・ 「つながりサポート女性支援事業」の実施	
3 ワーク・ライフ・バランスの推進	3,161 千円
・(新) 男性の育児休業取得促進のためのリーフレット作成、オンライン講座等の実施	
・ 経営者や従業員を対象とした働きやすい職場環境づくりに関するセミナーの開催	
4 多文化共生の推進	6,858 千円
・(新) タルサ市姉妹都市提携 30 周年記念事業の実施	
・(新) Web アンケート等による外国人住民意識調査の実施	
5 愛護動物の適正管理	218 千円
・(新) 犬猫の譲渡事業の強化に向けた動物愛護管理施設の運用開始	

■ 誰もが活躍し、様々なモノが交流する「地域経済循環社会」の構築

【産業分野】

1 産業の集積と振興

- ① 次世代イノベーションの推進 23,238 千円
- ・ 研究開発や市場投入に向けた経費の一部を助成する新産業創出支援事業の実施
  - ・ ベンチャー企業等成長支援事業（アクセラレータープログラム）の実施
- ② 企業立地・定着の促進 172,481 千円
- ・ 企業立地・定着促進拡大再投資に対する支援  
（拡）基本補助額の上限の拡充 上限1億円 → 3億円
  - ・ 本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕
- ③ 産業振興機能の強化 11,241 千円
- ・ (新)「うつのみや産業振興ビジョン」の改定に係る基礎調査
  - ・ (新)民間信用調査会社の企業データを活用した企画・立案機能の強化

2 雇用の創出と安定 40,725 千円

- ・ 県外学生の保護者向けセミナーの開催
- ・ 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施
- ・ 求職者を対象とした就職マッチング事業の実施
- ・ UJIターン就職を促進するための中小企業のインターンシップに要する経費の助成

3 中小企業振興の推進

- ① 中小企業経営の支援 9,231 千円
- ・ 製造業等の小規模企業に対するICT利活用促進事業の実施
  - ・ 事業譲渡側や譲受側など、対象ごとの「事業承継セミナー」を開催
- ② 起業家創出・育成事業の推進 18,839 千円
- ・ 宇都宮ベンチャーズの運営
- ③ 中小企業事業資金貸付金 16,000,000 千円
- ④ 中小企業信用保証料等の助成 313,636 千円

4 市場機能の充実 2,144,454 千円

- ・ 中央卸売市場の再整備事業の実施

【農業分野】

1 農業の生産力の向上

- ① 多様な担い手の育成 182,296 千円
- ・ (拡)新規就農者の経営開始資金助成の拡充  
交付額上限 690万円 → 825万円
  - ・ 荒廃農地の未然防止を図る「農地の守り手・支え手」への支援の実施
- ② 競争力ある農業生産体制の構築 44,505 千円
- ・ (拡)ICT機器等の導入によるスマート農業の推進に向けた支援  
複合環境制御盤, 自動換気装置, 炭酸ガス発生機など
  - ・ 機械の共同利用の促進を図り, 生産コストの削減などを推進  
農業用ドローン, 米麦用コンバイン, 田植機など

③ 生産性の高い土地基盤の整備	303,400 千円
・ 大区画化等の水田再整備を推進	
・ 防災重点農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施	
・ 赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施	
④ 園芸作物生産施設等整備の促進	42,927 千円
・ 園芸用パイプハウス導入費用への助成	
⑤ 畜産経営力強化の推進	2,801 千円
・ 豚熱等の予防接種への助成	
⑥ 有害鳥獣被害対策の実施	29,293 千円
2 農業の販売力の向上	22,048 千円
・ (拡) 首都圏におけるマーケティング調査の実施	
・ 農業と他産業との連携を図るアグリネットワークへの助成	
3 森林の適正管理の推進	43,269 千円
・ 森林経営管理制度を活用した重要インフラ施設周辺の森林整備の実施	

#### 【魅力創造・交流分野】

1 東京圏からの移住・定住，企業誘致等の促進	
① 移住・定住促進策の充実，都市ブランドの強化	309,304 千円
・ (拡) 移住・定住相談窓口の充実・強化	
土曜日曜・祝日の窓口開設など	
・ (新) 官民連携による（仮称）移住・定住促進協議会の設立	
・ (新) SNSを活用した移住相談の実施	
・ (拡) SNS広告等による移住に興味・関心のある人への情報発信の実施	
・ (新) 移住検討者を対象とした日帰りツアーの実施	
・ (拡) 市内でテレワークと余暇活動を体験できる「みやテレワーケーション」の実施	
・ (拡) 「みや暮らし体験」のプランの拡充	
滞在期間 1泊2日 → 1泊2日～7泊8日	
・ (新) メディア等を活用した都市ブランド，移住・定住プロモーションの実施	
・ (新) 宇都宮市版ご当地ナンバープレートの交付	
・ 東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営	
② 本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕	7,674 千円
③ 移住・雇用支援の充実	35,949 千円
・ 県外学生の保護者向けセミナーの開催〔再掲〕	
・ 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施〔再掲〕	
④ 住宅の確保に対する支援	97,301 千円
・ 居住誘導区域内の民間賃貸住宅に転入する若年夫婦・子育て世帯や、 新卒者、単身女性に家賃を助成	

<b>2 大谷地域の振興</b>	
① 観光の振興	<u>621,855 千円</u>
・ (拡) グリーンスローモビリティの運行期間拡充 (春期から秋期の休日等) など, 大谷地域の観光交通推進事業の実施	
・ 旧大谷公会堂などを活用した観光周遊拠点施設の整備	
・ (新) 大谷公園・大谷景観公園の再整備に向けた基本設計の実施	
② 産業の振興	<u>10,000 千円</u>
・ 冷熱エネルギーの利用に係る機器の導入費用の助成	
③ 日本遺産 (大谷石文化) の魅力発信	<u>7,921 千円</u>
・ 日本遺産を通じた大谷石文化の魅力発信事業の推進	
④ (仮称) 大谷スマートインターチェンジ整備の推進〔再掲〕	<u>349,399 千円</u>
<b>3 M I C E 誘致の推進</b>	<u>28,179 千円</u>
・ M I C E 開催支援補助金による誘致	
・ (新) 開催決定権を持つキーパーソンの本市への招聘	
・ (新) M I C E 開催の理解促進のためのシンポジウム・セミナーの開催	
・ (新) M I C E プロモーション動画の作成	
・ (新) 本市の特性や強みを生かしたコンテンツの造成	
<b>4 魅力ある観光と交流の促進</b>	
① 自転車の国際レースの開催による誘客	<u>203,497 千円</u>
・ ジャパンカップサイクルロードレースの開催	
② スポーツを活用した地域活性化	<u>270,817 千円</u>
・ (新) 「F I B A 3x3 ワールドツアーうつのみやオープナー 2022」(令和4年5月), 「F I B A 3x3 ワールドツアーうつのみやオープナー 2023」の開催	
・ (新) 市内小中学校での3x3教室の実施	
・ プロスポーツチームと連携した本市情報等の発信	
③ 観光交流の促進	<u>17,056 千円</u>
・ (新) 森林公園の再整備に向けた民間事業者の選定に向けた準備	
④ 大谷地域の観光振興〔再掲〕	<u>621,855 千円</u>
<b>5 中心市街地の活性化</b>	<u>135,589 千円</u>
・ まちなかにおける居心地の良い空間づくりに向けた社会実験の実施	
・ (新) オリオン市民広場大型映像装置の改修	
・ プレイスメイキングうつのみやの推進	
<b>6 文化の創造・活用の推進</b>	
① 文化に触れる場の充実	<u>567,624 千円</u>
・ 宇都宮美術館の空調設備改修, 照明L E D化等の施設保全整備の実施	
② 歴史文化資源の保存・活用	<u>23,731 千円</u>
・ (新) 大谷の重要文化的景観の選定に向けた保存活用計画の策定	
・ みや遺産制度の運用	
・ 旧篠原家住宅の耐震基礎診断の実施	



## ■ 未来への責任を果たす「脱炭素社会」の構築

### 【環境分野】

- ① **SDGs 未来都市の推進** 111,622 千円
- ・ SDGs に対する市民、事業者の理解を深め、自発的な行動を促すための普及啓発、勉強会の実施
  - ・ 宇都宮市SDGs 未来都市計画に基づく、持続可能な開発目標の達成に向けた取組の推進
  - ・ (新) カーボンニュートラルの実現に向けた市民のライフスタイル転換を促進する啓発活動の実施
  - ・ (新) 宇都宮駅東口交流拠点施設等を活用した周知啓発の実施
  - ・ (新) 公共交通利用促進運動  
“MOVE NEXT UTSUNOMIYA ” の実施〔再掲〕
- 

MOVE NEXT  
UTSUNOMIYA  
乗らないなんて『もったいない』
- ② **脱炭素化の促進** 173,847 千円
- ・ (新) ゼロカーボンシティの実現に向けた市域全体の再生可能エネルギー導入促進調査の実施、工程や施策事業等を示すロードマップの作成
  - ・ (新) 国による脱炭素先行地域の選定を見据えた事業構築
  - ・ (新) 市有施設における再生可能エネルギー導入推進事業の実施
  - ・ (新) 清原トランジットセンターへの太陽光発電システム等の導入
  - ・ (新) 本庁舎公用車地下駐車場へのEV用電源設備の設置
  - ・ (拡) 公用車へのEVの追加導入 3台
  - ・ 地域新電力会社「宇都宮ライトパワー」と連携した再生可能エネルギーの地産地消の推進
  - ・ 家庭向け低炭素化普及のための機器購入費の助成
- ③ **「もったいない運動」の推進** 6,211 千円
- ・ 「もったいないフェア」の開催
- ④ **ごみの減量化・資源化の推進** 54,595 千円
- ・ 剪定枝のチップ化によるごみの減量化や資源化を推進
  - ・ (新) プラスチック資源分別収集の効果検証の実施
- ⑤ **廃棄物の適正処理の推進** 899,775 千円
- ・ (新) ごみ焼却施設再整備に向けた基礎調査の実施
  - ・ (新) 東横田清掃工場の解体工事に係る実施設計等

◇ 「人」づくり

【子育て分野】

1 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる支援

① 結婚の希望をかなえる支援

40,370 千円

- ・ (新) 「とちぎ結婚支援センター」の入会登録料の助成 上限 10,000 円
- ・ (拡) 結婚に伴う住宅費用や引っ越し費用等を助成する結婚新生活支援事業の実施  
助成対象にリフォーム費用を追加
- ・ 若い世代の家族観・結婚観を醸成するためのCM動画やリーフレット作成・PRの実施

② 妊娠・出産の希望をかなえる支援

437,941 千円

- ・ (新) 母子健康手帳交付時の助産師・保健師による妊婦への全数面接の実施
- ・ (新) 妊娠SOS相談事業の実施  
子ども家庭課, 保健センターに窓口開設
- ・ 不育症の保険適用外の検査に係る費用を助成

2 子育て環境の充実

① 教育・保育施設等の供給体制の確保

1,031,383 千円

- ・ 供給体制の確保  
(新) 宇都宮駅東口に送迎保育ステーションを設置 令和4年7月開始予定  
保育園の分園整備や小規模保育事業整備への助成
- ・ 保育士等の確保・育成  
(新) 保育士宿舎を借り上げる事業者への助成  
1人当たり月額上限 41,250 円  
(新) 派遣会社を利用した保育士確保への助成  
1人1時間当たり上限 700 円  
「とちぎ保育士・保育所支援センター」を県と共同で運営

② 医療的ケア児等の支援・受入体制の充実

100,803 千円

- ・ (新) 医療的ケア児を受け入れる保育施設への助成  
看護師等配置 5,290 千円/施設, 補助者配置 2,170 千円/施設,  
研修受講支援 300 千円/施設
- ・ (新) 若葉園及びかすが園の開園時間の延長  
早朝時間帯の延長療育を実施
- ・ (新) 在宅で医療的ケアや見守りを行う「在宅レスパイト事業」の実施  
医療的ケア児の自宅へ看護師等を派遣するための費用の一部を助成

③ 宮っ子ステーション事業の推進

1,680,389 千円

- ・ 子どもの家の整備 (新) 石井小学校, 上戸祭小学校, 豊郷南小学校, 岡本小学校

### 3 子育て支援の充実

- ① 子育て世帯への支援 2,950,246 千円
- ・(新) 子育て世帯のニーズに合わせて情報提供などを行う子育て支援アプリの導入
  - ・ 高校3年生相当(18歳到達後最初の年度末)までのこども医療費の助成
  - ・ 第3子以降の保育料無償化など多子世帯への支援
- ② 子どもの貧困対策の推進 535,708 千円
- ・(拡) 小学生への就学援助費の拡充  
入学準備金, 新入学児童生徒学用品費等
- ③ ひとり親家庭への支援 2,104,423 千円
- ・ 養育費の確保を図るための公正証書作成等への支援を実施
  - ・(拡) ひとり親家庭への高等学校卒業程度認定試験の助成の拡充  
上限15万円 → 40万円
  - ・(拡) ひとり親家庭への自立支援に向けた教育・職業訓練の助成の拡充  
教育訓練 受講費用の6割助成 → 10割助成  
職業訓練 対象期間12月以上 → 6月以上
- ④ 子育て相談事業の充実 104,249 千円
- ・(拡) ここほっと巡回相談事業の相談体制の拡充
  - ・ こんにちは赤ちゃん事業, 子育てサロン事業の実施
  - ・ 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問を実施
- ⑤ 児童虐待防止対策の推進 55,831 千円
- ・ 子ども家庭総合支援拠点における子育て家庭への支援を実施
  - ・ 見守り対象児童等への定期的な状況確認を行う児童見守り相談員の配置
- ⑥ 産後ケア事業の実施 41,095 千円
- 4 子ども・若者の健全育成・自立支援の推進 28,308 千円
- ・(拡) 親と子どもの居場所づくり事業の本格実施 5か所〔再掲〕
  - ・(拡) 「青少年の居場所」や「子ども食堂」の開設・運営経費への助成や相談支援の実施〔再掲〕
  - ・(新) 青少年自立センターに心の専門医によるアドバイザー制度の導入
  - ・(新) ヤングケアラーの普及啓発リーフレットの作成・研修会の実施

## 【教育分野】

### 1 確かな学力を育む教育の推進

- ① 小中一貫教育・地域学校園の推進 619,123 千円
- ② 「宇都宮学」の推進 2,459 千円
- ③ ICT活用授業の推進 872,721 千円
  - ・(新) 校内通信ネットワークの追加整備 かがやきルーム, 通級教室 など

### 2 教育環境の充実

- ① いじめ・不登校対策の充実 34,327 千円
- ② 小・中学校の整備 2,491,776 千円
  - ・(新) 校舎の長寿命化改修工事  
実施設計 西小学校  
改修工事 星が丘中学校
  - ・(新) 体育館の長寿命化改修工事  
実施設計 西原小学校, 清原南小学校  
改修工事 平石中央小学校, 陽北中学校
  - ・ 小学校体育館への空調機器の導入
  - ・(新) 給食施設への空調機器の導入 (債務負担行為 令和5年度設置)
- ③ 学校における働き方改革の推進 97,708 千円
  - ・(拡) 保護者とのデジタル連絡ツールの導入
  - ・(拡) 校務情報システムの機能拡充 (履修状況や保健管理に関するデータ等の一元管理化)

### 3 スポーツ活動の推進

- ① 体育施設の整備 1,284,406 千円
  - ・ 北西部地域体育施設整備に向けた基本設計
  - ・ 雀宮体育館 空調設置, 照明LED化, トイレ洋式化等改修工事
  - ・ 宮原運動公園野球場の改築工事
  - ・(新) 宇都宮清原球場大規模改修に向けた基本設計
- ② いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催 2,312,222 千円
  - ・ 第77回国民体育大会の開催
  - ・ 第22回全国障害者スポーツ大会の開催

◇ 「デジタル」を積極的に活用したまちづくり

項目	主な取組内容
<p>地域社会のデジタル化の推進 〔141,652千円〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(新) デジタルコンテンツ等を活用した「スーパースmartシティ」の体験機会の創出</li> <li>・ 地域情報化推進に係る「うつのみやデジタルスクエア」の運用</li> <li>・ スマートシティの推進に係る実証実験への支援</li> <li>・ データプラットフォームの実証</li> <li>・ 企業向けICT利活用セミナー</li> <li>・ ものづくりIT・IoT化促進事業</li> <li>・ 企業のICT利活用促進事業補助金〔再掲〕</li> <li>・(拡) 大谷地域の観光交通推進事業の実施〔再掲〕</li> <li>・(拡) スマート農業の推進に向けた支援〔再掲〕</li> </ul>
<p>市民サービスの提供におけるデジタル化 〔1,234,107千円〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(新) 墓園共用施設管理手数料へのキャッシュレス決済の実施</li> <li>・(拡) 窓口における手数料へのキャッシュレス決済の拡充</li> <li>・ ケアプラン作成支援AIの導入検証の実施</li> <li>・(新) 地域内交通への予約配車システムの導入〔再掲〕</li> <li>・(拡) AIによる自動応答サービス導入業務の拡充</li> <li>・(新) 子育て支援アプリの導入〔再掲〕</li> <li>・(新) 地区市民センター等の窓口待ち状況の配信</li> <li>・(新) 転出・転入手続オンライン化に向けたシステム改修</li> <li>・(新) 旅券申請手続への電子申請の導入</li> <li>・(新) 市有施設におけるWi-Fi等通信環境の整備</li> <li>・(新) 戸籍事務へのマイナンバー制度導入に向けたシステム改修</li> <li>・(拡) ICTを活用した学習事業の推進(校内通信ネットワークの追加整備など)〔再掲〕</li> <li>・ 遠隔手話通訳サービスの実施</li> <li>・(新) Webアンケート等による外国人住民意識調査の実施〔再掲〕</li> <li>・ 音声翻訳アプリを活用した通訳支援の実施</li> </ul>
<p>行政の業務効率化のためのデジタル化 〔73,608千円〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(新) 庁内情報通信ネットワークの再整備</li> <li>・(新) 国の「3D都市モデル」に対応したアプリケーションの導入</li> <li>・(新) 介護認定審査会におけるリモート会議の導入</li> <li>・(拡) RPAの導入業務の拡充</li> <li>・(拡) 学校と保護者とのデジタル連絡ツールの導入〔再掲〕</li> <li>・(拡) 校務情報システムの機能拡充〔再掲〕</li> <li>・(新) 生活保護業務における預貯金調査の電子化</li> <li>・(新) 生活保護版レセプト管理システムの更新</li> </ul>

## ■ 行政経営基盤の強化

### 1 自主財源の積極的な確保

#### ① 収納対策の強化 83,465 千円

- ・ 市税等へのキャッシュレス決済の実施
- ・ (新) 墓園共用施設管理手数料へのキャッシュレス決済の実施〔再掲〕
- ・ (新) 国民健康保険税への民間委託による滞納者実地調査の実施

#### ② ふるさと宇都宮応援寄附事業の促進 歳入 520,000 千円

- ・ (拡) 寄附申込みポータルサイトを拡充 4 サイト → 6 サイト
- ・ ふるさと納税を活用し、団体等による公益活動・事業を支援

#### ③ 未利用地処分の推進 歳入 258,671 千円

- ・ 未利用地処分による収入を計画的に基金へ積立て  
土地売却 元今泉2丁目地内など3件

### 2 資産管理の適正化

#### ① 公有財産の適正管理 41,204 千円

- ・ (新) 公共施設等の長寿命化に向けたコア抜き調査の実施
- ・ (新) PPP等の導入に向けた手法等の検討の実施

#### ② 公共施設利用環境の充実 74,167 千円

- ・ (拡) 窓口における手数料へのキャッシュレス決済の拡充〔再掲〕
- ・ 本庁舎トイレの洋式化の推進 14階

### 3 マイナンバーカードの普及・利活用の促進 118,200 千円

- ・ 大型商業施設等における出張申請サポートの実施
- ・ マイナポイント取得に必要なマイキーIDの設定を支援

### 4 戦略的な広報の推進 9,557 千円

- ・ (新) 広報戦略の立案
- ・ (新) 広報アドバイザーの活用

### 5 行政改革の着実な推進 206,197 千円

- ・ 公民連携窓口における民間事業者との連携事業の促進
- ・ (新) 外部委託の推進など業務効率化に向けた取組検討の実施
- ・ 外部委託の推進  
(新) 東図書館・上河内図書館・視聴覚ライブラリーへの指定管理者制度の導入

### 6 ゼロベースの視点からの事務事業の見直し (削減額 4億8千万円余) P.57~P.58 参照



# 一般会計予算の概要

## 1 歳入

### (1) 自主財源

**自主財源**は、前年度当初予算に対し、4億円余、0.4%増の**1,232億円**余を計上し、歳入全体に占める割合は、54.9%となりました。

- ◇ **市税**は、給与所得や企業収益などの増に伴う個人・法人市民税の増や、新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策による固定資産税の軽減・免除が終了したことなどにより、前年度当初予算に対し、68億円余増の**915億円**余を計上しました。
- ◇ **繰入金**は、市税の増加に伴う減債基金の繰入額の減などにより、15億円余減の**70億円**余を計上しました。
- ◇ **諸収入**は、新型コロナウイルス感染症対策特別資金などの中小企業事業資金貸付金の減などにより、50億円余減の**184億円**余を計上しました。

### (2) 依存財源

**依存財源**は、前年度当初予算に対し、49億円余、4.7%減の**1,013億円**余を計上し、歳入全体に占める割合は、45.1%となりました。

- ◇ **地方消費税交付金**は、国の消費税収入額の増額により、12億円余増の**132億円**余を計上しました。
- ◇ **地方特例交付金**は、緊急経済対策の実施に伴う固定資産税・都市計画税の軽減・免除に対する特別交付金の交付が終了することにより、14億円余減の**6億円**余を計上しました。
- ◇ **地方交付税**は、市税の増加に伴い、普通交付税の交付が減となることから、2億円余減の**21億円**余を計上しました。
- ◇ **国庫支出金**は、新型コロナワクチン接種に係る感染症予防費負担金やLRT整備事業の進捗に伴う補助金の減などにより、50億円余減の**430億円**余を計上しました。
- ◇ **県支出金**は、国民体育大会開催費補助金や老人福祉施設整備費補助金の増などにより、9億円余増の**156億円**余を計上しました。
- ◇ **市債**は、14億円余減の**224億円**余を計上しました。内訳では、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債は37億円減の30億円余、建設事業債は宇都宮駅東口整備債の増などにより23億円余増の193億円余を計上しました。



## ◆ 歳入

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自 主 財 源	123,287,620	54.9	122,830,619	53.6	457,001	0.4
1 市税	91,573,000	40.8	84,703,000	37.0	6,870,000	8.1
(1)市民税	41,029,456	18.3	36,652,705	16.0	4,376,751	11.9
① 個人市民税	33,481,324	14.9	31,438,726	13.7	2,042,598	6.5
② 法人市民税	7,548,132	3.4	5,213,979	2.3	2,334,153	44.8
(2)固定資産税	36,723,514	16.4	34,589,422	15.1	2,134,092	6.2
(3)たばこ税	3,455,525	1.5	3,360,203	1.5	95,322	2.8
(4)その他	10,364,505	4.6	10,100,670	4.4	263,835	2.6
2 分担金及び負担金	1,533,726	0.7	1,702,912	0.7	▲ 169,186	▲ 9.9
3 使用料及び手数料	3,112,965	1.4	3,260,139	1.4	▲ 147,174	▲ 4.5
4 財産収入	458,221	0.2	236,496	0.1	221,725	93.8
5 繰入金	7,091,275	3.2	8,655,541	3.8	▲ 1,564,266	▲ 18.1
6 諸収入	18,477,332	8.2	23,556,277	10.3	▲ 5,078,945	▲ 21.6
7 その他の自主財源	1,041,101	0.4	716,254	0.3	324,847	45.4
依 存 財 源	101,312,380	45.1	106,309,381	46.4	▲ 4,997,001	▲ 4.7
8 法人事業税交付金	1,356,000	0.6	694,000	0.3	662,000	95.4
9 地方消費税交付金	13,251,000	5.9	12,010,000	5.3	1,241,000	10.3
10 地方特例交付金	617,000	0.3	2,030,000	0.9	▲ 1,413,000	▲ 69.6
11 地方交付税	2,151,000	1.0	2,450,000	1.1	▲ 299,000	▲ 12.2
(1) 普通交付税	1,651,000	0.8	1,950,000	0.9	▲ 299,000	▲ 15.3
(2) 特別交付税	500,000	0.2	500,000	0.2	0	0.0
12 国庫支出金	43,069,574	19.2	48,166,035	21.0	▲ 5,096,461	▲ 10.6
13 県支出金	15,614,906	6.9	14,680,646	6.4	934,260	6.4
14 市債	22,429,900	10.0	23,854,700	10.4	▲ 1,424,800	▲ 6.0
(1) 建設事業債	19,375,900	8.6	17,014,700	7.4	2,361,200	13.9
(2) 臨時財政対策債	3,054,000	1.4	6,840,000	3.0	▲ 3,786,000	▲ 55.4
15 その他の依存財源	2,823,000	1.2	2,424,000	1.0	399,000	16.5
歳 入 合 計	224,600,000	100.0	229,140,000	100.0	▲ 4,540,000	▲ 2.0

※市税のその他は、軽自動車税、鉱産税、入湯税、事業所税、都市計画税の合計額

※その他の自主財源は、寄附金、繰越金の合計額

※その他の依存財源は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、

ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、

交通安全対策特別交付金の合計額

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

## 2 性質別歳出

### (1) 消費的経費

**消費的経費**は、前年度当初予算に対し、47億円余、2.5%減の**1,852億円**余を計上し、歳出全体に占める割合は、82.5%となりました。

◇ **義務的経費**は、障がい者自立支援費や児童発達支援費が増となる一方で、保護人員の減による生活保護費の減や児童手当給付対象者数の減や特例給付の見直しによる児童手当費の減などにより扶助費が3億円余の減となるほか、市債の支払い利子の減などにより公債費が3億円余の減となることから、前年度当初予算に対し、8億円余減の**1,032億円**余を計上しました。

◇ **その他の消費的経費**は、国民体育大会開催費の増などにより補助費等が29億円余の増となる一方で、新型コロナワクチン接種に係る予防接種費の減などにより物件費が8億円余の減となるほか、国民健康保険事業費納付金の減による国民健康保険特別会計への繰出金の減などにより繰出金が23億円余の減となることや、中小企業事業資金貸付金の減により貸付金が40億円余の減となることなどにより、前年度当初予算に対し、38億円余減の**819億円**余を計上しました。

#### 【主な内容】

##### 義務的経費

\* ( )内は前年度比較増減

・扶助費	障がい者自立支援費	9,814,084千円	( 585,955千円)
	児童発達支援費	2,814,315千円	( 574,011千円)
	生活保護費	13,876,897千円	( ▲452,198千円)
	児童手当費	7,665,180千円	( ▲375,360千円)

##### その他の消費的経費

・補助費等	国民体育大会開催費	2,246,716千円	( 1,830,896千円)
・物件費	予防接種費	3,226,370千円	( ▲1,367,273千円)
・繰出金	国民健康保険特別会計繰出金	4,098,295千円	( ▲1,192,111千円)
・貸付金	金融対策費	16,000,000千円	( ▲4,000,000千円)

### (2) 投資的経費

**投資的経費**は、前年度当初予算に対し、1億円余、0.5%増の**393億円**余を計上し、歳出全体に占める割合は、17.5%となりました。

◇ **投資的経費**は、LRT整備事業の宇都宮駅東側整備区間の整備完了によりLRT整備事業費が減となりますが、宇都宮駅東口整備費や老人福祉施設運営等助成費の増に伴い、増額となりました。

#### 【主な内容】

\* ( )内は前年度比較増減

・宇都宮駅東口整備事業	8,119,357千円	( 7,822,844千円)
・老人福祉施設運営等助成費	1,383,362千円	( 1,285,958千円)
・小幡・清住土地区画整理事業	2,052,599千円	( 1,091,045千円)
・LRT整備事業	6,683,024千円	( ▲12,818,860千円)
・消防施設整備事業	373,577千円	( ▲347,989千円)

## ◆ 性質別歳出

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	185,215,977	82.5	189,948,425	82.9	▲ 4,732,448	▲ 2.5
1 義務的経費	103,278,499	46.0	104,121,972	45.4	▲ 843,473	▲ 0.8
(1) 人件費	31,027,837	13.8	31,122,660	13.6	▲ 94,823	▲ 0.3
(2) 扶助費	60,228,138	26.8	60,611,348	26.4	▲ 383,210	▲ 0.6
(3) 公債費	12,022,524	5.4	12,387,964	5.4	▲ 365,440	▲ 2.9
2 その他の消費的経費	81,937,478	36.5	85,826,453	37.5	▲ 3,888,975	▲ 4.5
(1) 物件費	30,476,948	13.6	31,282,614	13.7	▲ 805,666	▲ 2.6
(2) 補助費等	18,270,478	8.1	15,335,638	6.7	2,934,840	19.1
(3) 積立金	437,058	0.2	191,898	0.1	245,160	127.8
(4) 貸付金	16,186,794	7.2	20,214,811	8.8	▲ 4,028,017	▲ 19.9
(5) 繰出金	12,605,474	5.6	14,907,463	6.5	▲ 2,301,989	▲ 15.4
(6) その他	3,960,726	1.8	3,894,029	1.7	66,697	1.7
投 資 的 経 費	39,384,023	17.5	39,191,575	17.1	192,448	0.5
3 普通建設事業	39,307,004	17.5	39,153,120	17.1	153,884	0.4
(1) 補助事業	17,364,524	7.7	22,892,006	10.0	▲ 5,527,482	▲ 24.1
(2) 単独事業	21,942,480	9.8	16,261,114	7.1	5,681,366	34.9
4 災害復旧事業	4	0.0	4	0.0	0	0.0
5 県営事業負担金	77,015	0.0	38,451	0.0	38,564	100.3
歳 出 合 計	224,600,000	100.0	229,140,000	100.0	▲ 4,540,000	▲ 2.0

※その他は、維持補修費、出資金、予備費の合計額

## 【投資的経費の当初予算の推移】

(単位:千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
投資的経費	39,384,023	39,191,575	35,745,306
うち普通建設事業	39,307,004	39,153,120	35,701,657
(1) 補助事業	17,364,524	22,892,006	15,822,353
(2) 単独事業	21,942,480	16,261,114	19,879,304

### 3 目的別歳出

- ◇ **民生費**は、老人福祉施設運営等助成費や児童発達支援費の増などにより、1億円余増の**852億円**余を計上しました。
- ◇ **衛生費**は、新型コロナワクチン接種に係る予防接種費の減などにより、19億円余減の**167億円**余を計上しました。
- ◇ **農林水産業費**は、食肉地方卸売市場等解体事業負担金の減などにより、5億円余減の**22億円**余を計上しました。
- ◇ **商工費**は、新型コロナウイルス感染症対策特別資金に係る中小企業事業資金貸付金の減などにより、27億円余減の**192億円**余を計上しました。
- ◇ **土木費**は、宇都宮駅東口整備費や東部総合公園整備費が増となる一方で、LRT整備推進費の減などにより、14億円余減の**414億円**余を計上しました。
- ◇ **教育費**は、国民体育大会開催費や星が丘中学校長寿命化改修工事の実施による中学校整備費の増などにより、26億円余増の**232億円**余を計上しました。

#### ◆ 目的別歳出

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
1 議会費	907,303	0.4	922,742	0.4	▲ 15,439	▲ 1.7
2 総務費	17,677,520	7.9	17,639,854	7.7	37,666	0.2
3 民生費	85,211,483	37.9	85,065,995	37.1	145,488	0.2
4 衛生費	16,732,044	7.4	18,716,693	8.2	▲ 1,984,649	▲ 10.6
5 労働費	55,703	0.0	59,456	0.0	▲ 3,753	▲ 6.3
6 農林水産業費	2,265,872	1.0	2,788,463	1.2	▲ 522,591	▲ 18.7
7 商工費	19,214,256	8.6	22,012,668	9.6	▲ 2,798,412	▲ 12.7
8 土木費	41,484,646	18.5	42,904,959	18.7	▲ 1,420,313	▲ 3.3
9 消防費	5,612,900	2.5	5,924,404	2.6	▲ 311,504	▲ 5.3
10 教育費	23,215,584	10.3	20,516,614	9.0	2,698,970	13.2
11 災害復旧費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
12 公債費	12,022,683	5.4	12,388,123	5.4	▲ 365,440	▲ 2.9
13 その他	200,002	0.1	200,025	0.1	▲ 23	▲ 0.0
歳 出 合 計	224,600,000	100.0	229,140,000	100.0	▲ 4,540,000	▲ 2.0

※その他は、諸支出金、予備費の合計額

#### 4 市債の状況

市債は、建設事業債を193億円余、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債を30億円余見込み、**224億円余**を活用することから、一般会計の**令和4年度末市債残高**は、前年度末残高に対し、107億円余増の**1,420億円余**となる見込みです。

【一般会計の市債発行額】 (単位：百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
市 債 発 行 額	22,430	23,855 (36,505)	▲1,425
建設事業債	19,376	17,015 (30,267)	2,361
臨時財政対策債	3,054	6,840 (6,238)	▲3,786
元 金 償 還 額	11,639	11,677 (11,703)	▲38
公 債 費 負 担 比 率	10.8%	11.2%	▲0.4%

\* 令和3年度の( )内は3月補正後の見込み

【一般会計の市債残高】 (単位：百万円)

区 分	令和4年度末	令和3年度末	増 減
年 度 末 残 高	142,079	131,288	10,791
建設事業債	102,754	90,908	11,846
臨時財政対策債	37,079	37,797	▲718
減収補填債等	2,246	2,583	▲337

\* 令和3年度は3月補正後の見込みを含む「当初予算額」+「補正額」+「令和2年度からの繰越額」

#### 5 基金の状況

基金は、**財政調整基金**を15億円、**公共施設等整備基金**を31億円活用し、**合計で46億円**を取り崩すこととしました。

なお、財源調整のための3基金の**令和4年度末残高**の合計は、**172億円余**となる見込みです。

【財源調整3基金の取崩額】 (単位：百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減
財 政 調 整 基 金	1,500	1,508 (900)	▲8
減 債 基 金	1	3,400 (2,395)	▲3,399
公 共 施 設 等 整 備 基 金	3,100	1,100 (1,100)	2,000
取 崩 額 計	4,601	6,008 (4,395)	▲1,407

\* 令和3年度の( )内は3月補正後の見込み

【財源調整3基金の年度末残高】 (単位：百万円)

区 分	令和4年度末	令和3年度末	増 減
財 政 調 整 基 金	12,103	13,582	▲1,479
減 債 基 金	2,732	2,732	0
公 共 施 設 等 整 備 基 金	2,452	5,256	▲2,804
年 度 末 残 高 計	17,287	21,570	▲4,283

\* 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

\* 令和3年度は3月補正後の見込み

## 特 別 会 計 予 算 の 概 要

特別会計全体では、前年度当初予算に対し、2億円余、0.2%減の1,157億円余を計上しました。

- ◇ **国民健康保険特別会計**は、国民健康保険事業費納付金の減により、7億円余減の**477億円余**を計上しました。
- ◇ **後期高齢者医療特別会計**は、高齢化の進行に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増により、6億円余増の**66億円余**を計上しました。
- ◇ **競輪特別会計**は、競輪開催日数の増などに伴う開催費の増により、12億円余増の**214億円余**を計上しました。
- ◇ **生活排水処理事業特別会計**は、下水道事業会計に移行することに伴い、**都市開発資金事業特別会計**は、事業の終了により、それぞれ廃止しました。

(単位:千円, %)

会 計 名	令和4年度	令和3年度	比 較	
	当初予算	当初予算	増 減	増減比
1 国民健康保険	47,774,000	48,490,609	▲ 716,609	▲ 1.5
2 介護保険	36,140,244	35,602,590	537,654	1.5
3 母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	239,587	161,002	78,585	48.8
4 後期高齢者医療	6,645,487	5,978,101	667,386	11.2
5 競 輪	21,416,719	20,137,910	1,278,809	6.4
6 駐 車 場	148,073	148,073	0	0.0
7 鶴 田 第 2 土地区画整理事業	1,095,301	754,902	340,399	45.1
8 宇大東南部第1 土地区画整理事業	406,302	549,291	▲ 142,989	▲ 26.0
9 宇大東南部第2 土地区画整理事業	1,045,731	1,315,816	▲ 270,085	▲ 20.5
10 岡 本 駅 西 土地区画整理事業	612,050	790,946	▲ 178,896	▲ 22.6
11 育 英 事 業	216,514	222,609	▲ 6,095	▲ 2.7
○ 生活排水処理事業	—	1,671,316	▲ 1,671,316	皆減
○ 都市開発資金事業	—	197,220	▲ 197,220	皆減
合 計	115,740,008	116,020,385	▲ 280,377	▲ 0.2

# 企業会計予算の概要

企業会計全体では、前年度当初予算に対し、43億円余、9.4%増の**503億円**余を計上しました。

- ◇ **水道事業会計**は、水道施設の耐震化や老朽配水管の更新などに取り組む一方で、松田新田浄水場施設更新工事の事業進捗などにより、5億円余減の**201億円**余を計上しました。
- ◇ **下水道事業会計**は、下水道施設の耐震化や老朽化対策、川田水再生センター再構築事業の実施、生活排水処理事業特別会計の移行などに伴い、49億円余増の**273億円**余を計上しました。
- ◇ **中央卸売市場事業会計**は、市場施設の機能向上を図るための再整備事業などに取り組んでいるところであり、事業進捗などにより、1億円余減の**28億円**余を計上しました。

(単位:千円, %)

会計名	令和4年度	令和3年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	増減比
1 水道事業	20,165,104	20,707,319	▲ 542,215	▲ 2.6
収益的支出	9,635,678	10,046,098	▲ 410,420	▲ 4.1
資本的支出	10,529,426	10,661,221	▲ 131,795	▲ 1.2
2 下水道事業	27,372,521	22,376,919	4,995,602	22.3
収益的支出	15,045,542	12,843,513	2,202,029	17.1
資本的支出	12,326,979	9,533,406	2,793,573	29.3
3 中央卸売市場事業	2,805,370	2,928,257	▲ 122,887	▲ 4.2
収益的支出	943,584	936,744	6,840	0.7
資本的支出	1,861,786	1,991,513	▲ 129,727	▲ 6.5
合計	50,342,995	46,012,495	4,330,500	9.4

# 主要事業一覧

( ) 内は前年度予算額

(新) は新規事業, (拡) は拡充事業 なお, 右端に新規・拡充による増加額を記載

## I 子育て・教育の未来都市 (子育て・教育・学習分野)

### 1 全ての子ども・若者を健やかに育成する

・家族観や結婚観の醸成 3,668 千円 (4,239 千円)

子ども未来課

事業内容	少子化の流れを変えるため、結婚につながる意識啓発を実施 市内の若い世代の家族観・結婚観を醸成するためのCM動画の作成・PRの実施
------	---

・結婚の希望をかなえる支援の実施 36,702 千円 (123,674 千円)

男女共同参画課・子ども未来課

事業内容	結婚を希望する男女向け自己啓発セミナー及び交流会の開催 「とちぎ結婚支援センター」を県と共同で運営
(拡)	結婚に伴う住宅費用や引っ越し費用等を助成する結婚新生活支援事業の実施 <span style="float: right;">〔- 千円〕 増</span> 助成対象にリフォーム費用を追加
(新)	「とちぎ結婚支援センター」の入会登録料の助成 上限10,000円 <span style="float: right;">〔3,000 千円〕</span>

・安心して妊娠・出産できる環境の整備 4,040 千円 (293,964 千円)

子ども家庭課

事業内容	(新) 保健センターに助産師・保健師による母子保健コーディネーターを配置 <span style="float: right;">〔3,879 千円〕</span> (新) 妊娠SOS相談事業の実施 <span style="float: right;">〔111 千円〕</span> 不育症の保険適用外の検査に係る費用を助成
------	--

・妊産婦医療費の助成 129,780 千円 (152,422 千円)

子ども家庭課

事業内容	妊産婦の疾病の早期発見・早期治療を促し、安心して生み育てられるよう医療費を助成
------	---

・妊婦健康診査の実施 304,121 千円 (339,009 千円)

子ども家庭課

事業内容	妊婦の健康管理、異常の早期発見を図るため、妊娠中の健康診査費の一部を公費負担
------	--

・教育・保育施設等への給付・助成 19,240,150 千円 (19,319,813 千円)

保育課

事業内容	幼児教育・保育の無償化の実施 対象世帯 3～5歳児の全世帯, 0～2歳児の住民税非課税世帯 低所得世帯への給食費(副食費)の免除等を実施 幼稚園, 認定こども園, 保育所等への給付・助成
(新)	保育士宿舎を借り上げる事業者への助成 <span style="float: right;">〔32,175 千円〕</span> 1人当たり月額上限41,250円
(新)	派遣会社を利用した保育士確保への助成 <span style="float: right;">〔3,920 千円〕</span> 1人1時間当たり上限700円
(新)	医療的ケア児を受け入れる保育所等への助成 <span style="float: right;">〔37,900 千円〕</span> 看護師等配置5,290千円/施設, 補助者配置2,170千円/施設, 研修受講支援300千円/施設
(新)	保育士等の処遇改善を図る事業者への助成 <span style="float: right;">〔190,000 千円〕</span> 3%程度(月額9,000円)の賃金改善を行う保育所等に対して必要な費用を補助 保育士等の負担軽減のために人材を活用する施設への助成 一時預かり保育事業や病児保育事業等への助成 子育て支援の充実を図るため, 本市独自の助成を実施



・教育・保育施設等の供給体制の確保

1,031,383千円 (1,080,703千円)

保育課

事業内容	教育・保育施設等の整備への助成	
(新)	宇都宮駅東口に送迎保育ステーションを設置 保育園の分園整備や小規模保育事業整備への助成 9施設 (定員324名増) 保育所等の定員を超えた児童の受け入れへの助成 保育所等の利用定員増員への助成	[37,047千円]

事業内容	保育士等の確保・育成	
(新)	保育士宿舍を借り上げる事業者への助成 [再掲]	[32,175千円]
(新)	派遣会社を利用した保育士確保への助成 [再掲] 「とちぎ保育士・保育所支援センター」を県と共同で運営 保育士等の負担軽減のために人材を活用する施設への助成 [再掲]	[3,920千円]
(新)	保育士等の処遇改善を図る事業者への助成 [再掲]	[190,000千円]

・医療的ケア児等の支援・受入体制の充実

100,803千円 (60,084千円)

保育課・子ども発達センター・生涯学習課・教育センター

事業内容	通所が困難な在宅の医療的ケア児等への保育士等の訪問による療育の提供	
(新)	医療的ケア児を受け入れる保育所等への助成 [再掲] 公立保育園・子どもの家に専任の看護師を配置	[37,900千円]
(新)	若葉園及びかすが園の開園時間延長 早朝時間帯の延長療育を実施	[3,464千円]
(新)	在宅で医療的ケアや見守りを行う「在宅レスパイト事業」の実施 医療的ケア児の自宅へ看護師等を派遣するための費用の一部を助成 障がい児通園施設(かすが園)に専任の看護師を配置し単独通園の実施 市立小中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童・生徒を支援するため専任の看護師を配置	[5,000千円]

・宮っ子ステーション事業の推進

1,680,389千円 (1,785,978千円)

生涯学習課

事業内容	地域の方々の参加・協力を得て、体験活動などを行う「放課後子ども教室事業」の実施 児童の放課後の生活の場を提供する「子どもの家」の運営	
(新)	「子どもの家」の整備 石井小学校, 上戸祭小学校, 豊郷南小学校, 岡本小学校	[546,355千円]
(新)	放課後児童支援員の処遇改善を図る事業者への助成 3%程度(月額9,000円)の賃金改善を行う事業者に対して必要な費用を補助	[86,000千円]

・子ども医療費の助成

2,415,807千円 (2,538,579千円)

子ども家庭課

事業内容	発達段階における全ての子どもに対する健康支援を行うとともに、子育て世代の負担軽減を図るため、18歳到達後最初の年度末まで子どもの医療費を助成	
------	--	--

・多子世帯への支援

533,614千円 (709,297千円)

子ども未来課・保育課

事業内容	幼稚園, 認定こども園, 保育所等における第3子以降保育料無償化等の実施 第3子以降の給食費(副食費)の免除 第3子以降の一時預かり事業等の利用料の無償化	
------	---	--

・子育て情報の提供

825千円 (0千円)

子ども未来課

事業内容	(新) 子育て世帯のニーズに合わせて情報提供などを行う子育て支援アプリの導入	[825千円]
------	--	---------

・子どもの貧困対策の推進

535,708千円 (522,165千円)

生活福祉第1・2課・子ども未来課・保育課・学校管理課・生涯学習課

事業内容	(拡) 親と子どもの居場所づくり事業の本格実施 5か所 教育・保育施設における低所得世帯への給食費(副食費)の免除等を実施 [再掲] 子どもの家に入所する生活困窮世帯児童の利用料金の減免 小・中学生への就学援助費の支給	[26,443千円] 増
(拡)	小学生の入学準備金, 新入学用品 就学援助世帯へのオンライン家庭学習における通信費の支援 生活困窮世帯の子どもへの学習支援の実施	[1,719千円] 増

・子育て相談事業の充実

104,249 千円 (101,026 千円)

子ども家庭課・保育課・子ども発達センター

事業内容	子育て世代包括支援センターにおける支援の実施 妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対し、総合的な相談支援を実施 こんにちは赤ちゃん事業 生後4か月までの乳児がいる家庭を全戸訪問し、母子の心身状況や養育環境の把握、子育てに関する相談や情報提供を実施 すこやか訪問事業 乳幼児健康診査を受けていない家庭への訪問により、母子の心身の状況や養育環境を把握し、支援が必要な家庭の早期発見・早期支援を実施 (拡) ここほっと巡回相談事業の相談体制の拡充 [3,138 千円] 増 幼稚園や保育園等を専門職が訪問し発達が気になる児童の行動観察、適切な支援方法等の助言を実施 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問を実施 子育てサロン事業 子育てで家庭の育児不安等を解消するため、子育てサロンを地域に設置し、相談支援等を実施
------	--

・産後ケア事業の実施

41,095 千円 (46,963 千円)

子ども家庭課

事業内容	産後うつ等の疑いがある母親を早期に発見し、個々の状態に応じた支援を実施 産婦健康診査時に「エジンバラ産後うつ検査」を実施 産後うつ等の疑いがある産婦について、状況把握や支援プランの作成等を実施 産科医療機関及び助産師による宿泊型・通所型・訪問型の3種類の産後ケアを実施
------	---

・児童手当・児童扶養手当の支給

9,543,342 千円 (10,001,589 千円)

子ども家庭課

事業内容	次世代を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給
事業内容	ひとり親家庭の生活の安定と児童の健全育成に資するため、18歳到達後の年度末まで、ひとり親家庭の父母等に児童扶養手当を支給 年6回2か月分支給

・ひとり親家庭への支援

241,854 千円 (225,648 千円)

子ども家庭課

事業内容	ひとり親家庭の生活の安定のため、就労による自立を支援する手当を支給 就労支援 1世帯あたり 月2,000円、生活支援 1世帯あたり 月3,000円 ひとり親家庭の父母等への医療費の助成 養育費の確保を図るための公正証書作成等への支援を実施
事業内容 (拡)	ひとり親家庭の就労を促進するため、就労に有効な資格取得や仕事と子育ての両立などについて継続的・総合的な支援を実施 [8,017 千円] 増 教育訓練 受講費用の助成 6割 → 10割 (上限80万円) 高等職業訓練 対象期間6月以上 (最大48月)、対象資格拡充 高等学校卒業程度認定試験合格支援 受講費用の助成 (上限15万円 → 40万円)

・児童虐待防止対策の推進

55,831 千円 (55,999 千円)

子ども家庭課

事業内容	子ども家庭総合支援拠点における子育て家庭への支援を実施 関係機関との連携・協力体制を強化するため、児童虐待防止等ネットワーク会議を開催 養育支援が必要な家庭への訪問事業の実施 養育放棄等の状況にある要支援児童の小中学生に居場所での支援を実施 見守り対象児童等への定期的な状況確認を行う児童見守り相談員の配置
------	---

・青少年の健全育成・自立支援の推進

28,308 千円 (17,540 千円)

子ども未来課

事業内容	青少年の社会的自立を促進するため、総合相談、社会参加体験事業を実施 ひきこもり本人・家族の当事者団体が実施する「ひきこもり本人・家族の居場所づくり事業」に対する助成を実施
(拡)	「青少年の居場所」や「子ども食堂」の開設・運営費用への助成 [7,513 千円] 増 開設補助 上限300千円、場の提供 上限120千円/年、機能加算 上限1,470千円/年
(拡)	「青少年の居場所」や「子ども食堂」の開設や運営に係る相談支援の実施 [2,864 千円] 増
(新)	青少年自立支援センターに心の専門医によるアドバイザー制度の導入 [380 千円]
(新)	ヤングケアラーの普及啓発リーフレットの作成・研修会の実施 [186 千円]

## 2 確かな自信と志を育む学校教育を推進する

### ・地域と連携した魅力ある学校づくりの推進 38,238 千円 (38,256 千円)

生涯学習課

事業内容	学校、家庭、地域、企業が一体となって、地域ぐるみの子育てに取り組む 「魅力ある学校づくり地域協議会」の活動を支援
------	---

### ・小中一貫教育等の推進 597,783 千円 (604,296 千円)

教育企画課・学校教育課

事業内容	義務教育9年間を見通した系統的な指導等を通して、学力保障と学校生活適応を目指す 小中一貫教育や習熟度別学習などの学力向上に向けた取組を推進
	小学校に学力向上担当を配置 27人
	中学校に学力向上担当を配置 42人
	A L T (外国語指導助手) の配置 47人
	学校図書館司書を全校に配置 94人

### ・地域学校園運営の支援 21,340 千円 (22,356 千円)

学校管理課・学校教育課

事業内容	地域学校園事業交付金を交付 地域学校園における特色ある取組を小中学校が連携して進めるための支援 頑張る学校プロジェクトによる特色ある学校づくりのための支援 授業力向上に関する研究による学力向上のための支援
------	---

### ・宇都宮学の推進 2,459 千円 (3,685 千円)

学校教育課

事業内容	小学校5・6年生、中学校での「宇都宮学」の授業実施
------	---------------------------

### ・ICT活用授業の推進 872,721 千円 (808,717 千円)

学校管理課・学校教育課・教育センター

事業内容	ICTを活用した学習事業の実施
(新)	校内通信ネットワークの追加整備 (かがやきルーム、通級教室 など) [129,481 千円]
	ICT支援員を各地域学校園に配置
	タブレット端末モバイルルータを活用した家庭学習の実施
	就学援助世帯へのオンライン家庭学習における通信費の支援 [再掲]
	特別支援教育就学奨励費における通信費の支給

### ・学校栄養士の配置 122,643 千円 (126,897 千円)

学校健康課

事業内容	学校における食育を推進するため、学校栄養士を全校に配置
------	-----------------------------

### ・学校における働き方改革の推進 97,708 千円 (100,022 千円)

学校管理課・学校教育課

事業内容	小規模な小学校の事務負担を軽減するため学級事務支援担当を配置 17人
(拡)	保護者とのデジタル連絡ツールの導入 [1,330 千円] 増
(拡)	校務情報システムの機能追加 (週案簿・時数管理, 保健管理) [7,961 千円] 増

・特別支援教育の充実

388,481千円 (391,995千円)

学校管理課・教育センター

事業内容	特別な支援を必要とする児童生徒に対するきめ細かな指導を実施		
	特別支援教室指導員の全校配置	94人	
	特別支援学級担当の配置	28人	
	要配慮学級緊急対応担当の配置	18人	
	医療的ケアを必要とする児童への対応〔再掲〕		
	学校生活適応支援アドバイザー・相談員の配置	3人	
	特別支援教育就学奨励費の支給		

・いじめ・不登校対策の充実

34,327千円 (34,248千円)

学校教育課・教育センター

事業内容	いじめゼロ運動の推進		
	スクールソーシャルワーカーの配置	3人	
	スクールカウンセラーの配置	31人	
	メンタルサポーターの配置	25人 (中学校全校)	

・小・中学校の整備

2,491,776千円 (1,720,964千円)

学校管理課・学校健康課

事業内容	校舎の長寿命化改修工事		
(新)	実施設計 西小学校		[18,863千円]
	改修工事 星が丘中学校 (令和4~6年度)		

事業内容	体育館の長寿命化改修工事		
(新)	実施設計 西原小学校, 清原南小学校		[17,050千円]
	改修工事 平石中央小学校, 陽北中学校		

事業内容	(新) 小中学校給食施設への空調機器の導入 (債務負担行為 令和5年度設置)		[一 千円]
------	--	--	--------

事業内容	小学校体育館への空調機器の導入		
------	-----------------	--	--

事業内容	児童・生徒数の増加に伴う校舎増設 校舎賃借料		
	新規: 清原南小学校		
	既存: 豊郷中央小学校など3校		

事業内容	利用しやすいトイレ環境を整備するため, 大便器の洋式化などを計画的に実施		
	体育館: 今泉小学校など9校		

・奨学金制度の推進

216,514千円 (222,609千円)

教育企画課

事業内容	奨学資金貸付金		
	経済的な理由により高校・大学等に修学が困難な者に対して学資を貸付		
	貸付額	大学・大学院 (自宅通学)	月額35,000円
		大学・大学院 (自宅外通学)	月額45,000円 など
	返還免除型育英修学資金貸付金		
	大学等への入学者を対象に, 教育費の負担軽減と本市への定住促進を図るため,		
	一定条件のもと奨学金の返還を免除		
	貸付額	月額20,000円	募集人数 20名程度

### 3 生涯にわたる学習活動を促進する

- ・家庭・地域の教育力向上事業の推進 2,275 千円 (2,116 千円)

生涯学習課

事業内容	家庭教育支援講座・地域教育講座等の実施
------	---------------------

- ・宮っ子ステーション事業の推進[再掲] 1,680,389 千円 (1,785,978 千円)

生涯学習課

事業内容	地域の方々の参加・協力を得て、体験活動などを行う「放課後子ども教室事業」の実施 児童の放課後の生活の場を提供する「子どもの家」の運営
------	---

### 4 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する

- ・スポーツの参加機会の拡大 14,127 千円 (13,359 千円)

スポーツ振興課

事業内容	地域スポーツクラブの育成・支援 地域住民が主体的に運営する地域スポーツクラブの設立・運営を支援 9クラブ 地域スポーツクラブ創設への支援 1地区 第36回宇都宮マラソン大会の開催
------	--

- ・中学校における部活動指導教員の支援 14,388 千円 (17,066 千円)

学校健康課

事業内容	部活動の維持・活性化や指導教員の負担軽減を図るため、専門的な知識や技術指導力を備えた指導者を派遣 単独で指導全般が可能な部活動指導員の配置 15人 専門的な技術指導を行う部活動地域指導者の配置 45人
------	--

- ・体育施設の整備 1,284,406 千円 (607,917 千円)

都市魅力創造課・スポーツ振興課

事業内容	北西部地域体育施設整備に向けた基本設計 雀宮体育館 空調設置, 照明LED化, トイレ洋式化等改修工事 宮原運動公園野球場の改築工事 (～令和5年度) (新) 宇都宮清原球場大規模改修に向けた基本設計 [26,380 千円]
------	---

- ・いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催 2,312,222 千円 (1,412,598 千円)

国体・障害者スポーツ大会局・スポーツ振興課

事業内容	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催に向けた実行委員会の運営 開催時期 令和4年9～10月 本市開催競技 第77回国民体育大会 陸上, 水泳, サッカーなど14競技 第22回全国障害者スポーツ大会 陸上, 水泳, バレーボールなど5競技
------	---

事業内容	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催に向けた施設整備 市体育館メインアリーナ床改修工事
------	---

## II 健康・福祉の未来都市（健康・福祉・医療分野）

### 1 健康づくりと地域医療を充実する

#### ・健康づくりの推進

358,493 千円 (357,533 千円)

保険年金課・健康増進課・子ども家庭課・学校健康課

事業内容	市民の健康づくり活動にポイントを付与するとともに、市の施設利用券などへのポイント交換を実施
------	---

事業内容	地域・職域連携による健康づくりの推進 健康づくりガイドブックの活用 働く世代の健康づくりに積極的に取り組む事業者を表彰 オンラインでの健康講座等の開催 (新) 市内大学等と連携し、ヘルシー弁当の開発等を行う 「おうちごはん健康提供事業」の実施	[268 千円]
------	--	----------

事業内容	生活習慣病予防対策の推進 AIを活用した特定健康診査未受診者への効果的な受診勧奨を実施 糖尿病等の発症・重症化を予防するための特定健康診査・保健指導を実施 高齢者の保健事業の推進 (新) 後期高齢者の生活習慣病重症化予防及び重複・頻回受診者への保健指導の実施	[2,945 千円]
------	---	------------

事業内容	歯・口腔の健康づくりの推進 歯科健診の実施 子どものむし歯予防のためのフッ化物塗布事業の実施 小学2年生まで
------	--

事業内容	がん患者への支援 がん治療に伴う外見の補整に関する医療用補整具購入費用の助成 若年者のがん患者の在宅での生活支援に関する費用の助成
------	---

#### ・健康診査の受診促進

1,213,503 千円 (1,220,317 千円)

健康増進課

事業内容	疾病の早期発見を図るための各種健康診査の実施 各種健康診査の受診率向上を図るための取組の実施 インターネット及びコールセンターによる集団健診の予約受付を実施
------	--

#### ・感染症等対策の推進

3,269,950 千円 (4,623,404 千円)

保健予防課

事業内容	感染症のまん延を未然に防止するための取組や予防接種を実施 新型コロナワクチン接種の実施 PCR検査センターの運営 ビジネスに係るPCR等検査費用の助成 (新) 子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨の再開、接種機会を逃した方（平成9～平成17年度生まれの女性）へのキャッチアップ接種の実施 昭和37年度～昭和53年度生まれの男性に対する無料の風しん抗体検査・予防接種の実施 ICTを活用した外国人住民への通訳支援及び感染症・精神保健対策の実施
------	---

#### ・こころの健康づくりの推進

15,903 千円 (16,201 千円)

保健予防課

事業内容	自殺対策の推進 大学生等や事業所を対象とした「ゲートキーパー研修会」を開催 事業所を対象とした「こころの健康づくり研修会」を開催
------	--

## 2 高齢期の生活を充実する

### ・地域包括ケアシステムの深化・推進

2,188,276 千円 (2,298,734 千円)

高齢福祉課

事業内容	介護予防・日常生活支援総合事業の推進 利用者の状況に応じた多様なサービスの提供 予防給付相当サービス、基準緩和型サービス、住民主体型サービスなどの実施 高齢者の社会参加の促進や介護予防のための事業の充実
------	--

事業内容	地域療養支援体制の推進 医療・介護連携支援センターの運営 医療・介護従事者向け相談窓口の運営（市内5ブロック体制） 地域包括ケア推進会議の運営
------	--

事業内容	包括的地域支援事業及び任意事業の推進 地域包括支援センターの運営 第1層協議体の運営及び第2層協議体の設置促進 ケアマネジャーを対象とした専門職相談会の実施 ケアプラン作成支援A Iの導入検証の実施
------	---

事業内容	認知症対策の推進 認知症初期集中支援チーム(医師・保健師・地域包括支援センター職員)による支援 <b>(拡)</b> 「認知症サロン(オレンジサロン)」の実施箇所等の拡充 3か所 → 4か所	[2,289 千円] 増
------	---	--------------

### ・高齢者の外出支援の充実

129,474 千円 (266,208 千円)

高齢福祉課

事業内容	高齢者の外出を促進するため、交通ICカードにポイントの付与又は地域内交通乗車券購入費を助成 本庁や地区市民センターなど、市の窓口(19か所)で取扱
------	--

事業内容	単位老人クラブの活動費助成の実施
------	------------------

### ・高齢者の入所・通所施設等の整備促進

1,391,762 千円 (97,404 千円)

保健福祉総務課・住宅政策課

事業内容	高齢者の入所・通所施設整備への助成 特別養護老人ホーム 4施設 特定施設入居者生活介護 2施設 地域密着型サービス事業所 6施設 <b>(新)</b> 施設の防災・減災に資する設備等への助成 非常用自家発電設備 <b>(新)</b> 居住誘導区域内のサービス付き高齢者向け住宅新設への助成等	[53,460 千円] [8,400 千円]
------	---	---------------------------

### ・高齢者等地域活動支援ポイント事業の実施

29,404 千円 (34,524 千円)

高齢福祉課

事業内容	地域貢献活動や健康づくり活動に対しポイントを付与するとともに、市の施設利用券などの活動奨励物品等へのポイント交換を実施
------	---

### 3 障がいのある人の生活を充実する

#### ・障がい者への理解促進

41,097 千円 (41,039 千円)

人事課・広報広聴課・障がい福祉課・通信指令課・議会事務局

事業内容	障がいを理由とする差別を解消するため、障がい特性に配慮した情報提供や市民への啓発等を実施 合理的配慮の提供に係る啓発動画の放映 手話通訳者の設置・派遣及び各種奉仕員の養成講座の実施 定例記者会見等における手話通訳者の配置 ICTを活用したコミュニケーション支援 遠隔手話通訳サービスの実施 (新) 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業の県と共同による実施	[589 千円]
------	--	----------

#### ・日中一時支援事業の実施

132,041 千円 (155,399 千円)

障がい福祉課

事業内容	医療的ケア児を含む障がい児の健全育成や保護者の一時的な休息等を確保するため、放課後や長期休暇等の期間中、障がい者施設等で障がい児の預かり等を実施
------	--

#### ・障がい児通所支援事業の実施

2,829,584 千円 (2,251,978 千円)

子ども発達センター

事業内容	発達の遅れや障がいのある児童の療育のため、放課後等デイサービスなど通所による支援を実施
------	---

#### ・障がい福祉施設の整備促進

42,275 千円 (41,875 千円)

保健福祉総務課・障がい福祉課

事業内容	障がい者の入所・通所施設整備等への助成 グループホーム 新設 1施設 (定員5人増)
------	---

#### ・重度心身障がい者医療費助成の充実

1,203,661 千円 (1,097,496 千円)

障がい福祉課

事業内容	重度心身障がい者が疾病等により医療給付を受けた場合に、保険診療の自己負担分を助成 (拡) 精神障がい者保健福祉手帳1級の者を助成対象に追加	[140,534 千円] 増
------	--	----------------

#### ・日常生活支援の充実

237,040 千円 (242,037 千円)

障がい福祉課

事業内容	日常生活への支援として補装具や日常生活用具給付等を実施
------	-----------------------------

#### ・地域生活支援体制の充実

65,162 千円 (65,455 千円)

障がい福祉課

事業内容	障がい者の高齢化・重度化や、親なき後に備えるため、障がい者の生活を地域全体で支える体制の充実
------	--

#### ・外出支援の充実

220,501 千円 (237,014 千円)

障がい福祉課

事業内容	屋外での移動が困難な障がい者の外出を支援
------	----------------------

#### ・就労支援の充実

26,722 千円 (21,203 千円)

障がい福祉課

事業内容	障がい福祉サービス事業所の福祉的就労業務の開拓とマッチング事業を実施 障がい者の工賃向上を図るため、障がい福祉サービス事業所の活動を支援 福祉的就労支援を行う事業所へ経営等に関する専門家を派遣 工賃向上等支援事業（「わく・わくショップU」の運営など） 障がい者就労体験事業の実施 重度障がい者の就労時の介助等への支援の実施
------	--



#### 4 身近な地域の福祉力を高める

- ・ **公共施設のバリアフリーの推進** 26,000 千円 (107,366 千円) 道路保全課・公園管理課

事業内容	視覚障がい者誘導用ブロックの整備事業
------	--------------------

事業内容	公園の出入口、水飲み器などのバリアフリー整備事業 公園バリアフリー化調査設計
------	---

- ・ **生活保護受給者の就労支援** 31,935 千円 (32,053 千円) 生活福祉第1・2課

事業内容	生活保護受給者に対する就労支援事業の実施 ハローワークとの連携や民間委託による就労支援を実施し、受給者の自立を促進
------	--

- ・ **生活困窮者の自立支援** 99,753 千円 (130,908 千円) 生活福祉第1・2課

事業内容	生活困窮者に対する自立支援事業の実施 自立促進を図るため、相談支援を実施 住居を確保するため、給付金を支給 ボランティア活動や就労体験を通じて就労に向けた準備支援の実施 訪問型のアウトリーチ支援員による来所困難な生活困窮者への就労支援の実施 生活困窮世帯の子どもへの学習支援の実施〔再掲〕 生活保護受給者の健康状態の調査・分析による健康課題の把握と支援の実施
------	---

- ・ **共に支え合う地域社会づくりの推進** 66,758 千円 (33,726 千円) 保健福祉総務課・高齢福祉課・子ども未来課

事業内容	(新) 共生のこころをはぐくむプロモーションによる理解促進	[5,571 千円]
	(新) (仮称)「第5次やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画」の策定	[946 千円]
	災害時要援護者に対する見守り・支援事業の推進 ひとり暮らし高齢者等安心ネットワーク事業の実施	
	(拡) 「認知症サロン(オレンジサロン)」の実施箇所等の拡充 3か所 → 4か所〔再掲〕	[2,289 千円] 増
	リモート会議による多機関が連携した支援方策等の検討	
	(拡) 親と子どもの居場所づくり事業の本格実施 5か所〔再掲〕	[26,443 千円] 増
	(拡) 「青少年の居場所」や「子ども食堂」の開設・運営費用への助成〔再掲〕	[7,513 千円] 増
	(拡) 「青少年の居場所」や「子ども食堂」の開設や運営に係る相談支援の実施〔再掲〕	[2,864 千円] 増

### Ⅲ 安全・安心の未来都市（安心・協働・共生分野）

#### 1 危機への備え・対応力を高める

##### ・危機に対する体制・都市基盤の強化 3,627,194 千円 (2,543,351 千円)

各課

事業内容	防災知識の普及啓発事業の充実 防災情報の登録制メール，防災協力事業所等登録制度，帰宅困難者対策の周知 防災ラジオ購入への助成 被災・り災情報を一元管理する被災者台帳管理システムの運用 重要インフラ施設周辺の森林整備の実施 消防活動用ドローンの運用 防災重点農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施 赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施	
(新)	消防団員の維持確保に向けた報酬の改定	[29,750 千円] 増
(新)	消防局平石分署・城山分署の浸水対策工事の実施	[11,853 千円]

事業内容	(新) 複数のハザードマップの統合・配布	[24,400 千円]
	(新) 河川監視カメラ・水位計の設置	[33,881 千円]
	(新) 防災意識向上のためのオープンハウスの開催	[581 千円]

事業内容	河川堆積土砂の浚渫 河川の護岸修繕の実施 都市基盤河川 奈坪川の整備 準用河川 越戸川，大久保谷地川，山下川の整備 普通河川 高橋川，陽北水路，石川支川，給分川の整備 公共下水道雨水幹線の整備	
(新)	河川台帳の電子データ化等，河川維持管理システムの改修	[6,000 千円]

事業内容	公園における雨水貯留施設の整備 雨水貯留施設等設置費への助成 道路排水機能の強化 田んぼダムの普及促進（田川・姿川流域）	
(新)	貯留浸透施設等整備に向けた調査，基本設計の実施	[144,000 千円]

##### ・住宅地等の防災・減災対策の強化 153,190 千円 (121,338 千円)

都市計画課・建築指導課

事業内容	(新) 木造住宅耐震化効果促進補助金 限度額 部分耐震50万円，耐震シェルター等設置25万円 地震による倒壊被害を防止するため，民有地における道路等に面する ブロック塀等撤去，再築費用への助成 大規模盛土造成地のモニタリングの実施	[1,750 千円]
(新)	大規模盛土造成地の宅地耐震化工事に係る詳細設計	[49,500 千円]
(新)	浸水ハザードエリア内に立地する誘導施設の浸水対策への助成	[1,000 千円]

##### ・消防団詰所の整備 206,929 千円 (221,352 千円)

消防局総務課

事業内容	消防団詰所の老朽化への対応及び耐震化を促進 第11分団など6か所の改築	
------	--	--

##### ・道路アセットマネジメントの推進 435,600 千円 (419,700 千円)

道路保全課

事業内容	小規模附属物（照明・案内標識等）定期点検の実施 道路舗装修繕計画に基づく予防保全事業の実施	
------	--	--

・橋りょうの耐震化・長寿命化の推進

383,845 千円 (589,894 千円)

道路保全課

事業内容	橋りょうの定期点検・健全性診断の実施 鬼怒橋大規模修繕事業の実施（令和元～4年度）
------	--

・上下水道施設耐震化の推進

1,054,188 千円 (773,417 千円)

水道管理課・水道建設課・下水道管理課・下水道建設課

事業内容	松田新田浄水場急速ろ過池耐震化工事など 高間木取水場と松田新田浄水場を結ぶ導水管の耐震化工事 L=130m など 川田水再生センター強靱化基本設計業務委託 下水道管きよの耐震化工事 L=210m など
------	---

・急傾斜地対策の推進

117,400 千円 (119,000 千円)

河川課・公園管理課

事業内容	八幡山公園の急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害警戒区域の崩壊防止工事を実施
------	--------------------------------------

・河川アセットマネジメントの推進

13,000 千円 (10,000 千円)

河川課

事業内容	(新) 河川構造物の長寿命化に向けた定期点検の実施 [7,000 千円] (新) 河川台帳の電子データ化等, 河川維持管理システムの改修〔再掲〕 [6,000 千円]
------	--

・都市基盤河川・準用河川等整備の推進

1,656,987 千円 (991,383 千円)

河川課

事業内容	都市基盤河川 奈坪川の整備〔再掲〕 整備延長 L=9,500m [平成20～令和9年度]
------	---

事業内容	準用河川 越戸川, 大久保谷地川, 山下川の整備〔再掲〕 普通河川 高橋川, 陽北水路, 石川支川, 給分川の整備〔再掲〕
------	--

・道路排水施設整備事業

56,920 千円 (63,012 千円)

道路保全課

事業内容	道路排水施設整備工事〔再掲〕 氷室町地内など3路線
------	---------------------------

2 日常生活の安心感を高める

・地域防犯活動の推進

16,860 千円 (17,653 千円)

みんなでまちづくり課・各地区市民センター・生活安心課

事業内容	地域防犯活動への助成 全市一斉防犯活動の実施 防犯講習会の開催及び防犯に関する広報・啓発の実施
------	---

・防犯環境整備の推進

157,937 千円 (175,722 千円)

生活安心課

事業内容	自治会等が管理するLED防犯灯の設置費や維持管理費を助成 自治会等が管理する防犯カメラの設置費や維持管理費を助成 補助率（令和4年度まで） 一般地区 3/4 重点地区 9/10
------	---

・消費者被害防止対策の強化 47,580 千円 (48,771 千円)

生活安心課

事業内容	特殊詐欺被害を防止するため、特殊詐欺撃退機器の購入費を助成 補助率3/4 限度額10,000円 消費者から寄せられる商品・サービスに関する相談や消費生活に関する教育・啓発の実施 成年年齢の引き下げに合わせた若者への周知・啓発の実施
------	--

・交通安全教育の推進 24,159 千円 (21,855 千円)

生活安心課

事業内容	「交通事故のない社会」の実現のため、総合的な交通安全対策を推進 交通安全教育の実施
(新)	歩行者・自転車・自動車運転者向けLRT交通安全教育を実施 [2,500 千円] 交差点や軌道敷等における交通ルールなどの啓発動画放映、周知チラシ配布など
(新)	自転車安全利用啓発動画の作成・周知 [700 千円] 中高生を対象にスケアードストレイト（交通事故の再現）による交通安全教育を実施 高齢者を対象に身体機能測定器を活用した体験型の交通安全教育を実施

・犬猫の譲渡事業の強化 218 千円 (85,215 千円)

生活衛生課

事業内容	(新) 動物愛護管理施設の運用開始 [218 千円]
------	----------------------------

・霊園の整備 22,948 千円 (35,000 千円)

生活安心課

事業内容	東の杜公園の整備 墓域整備工事 和式墓地 60基 雨水排水計画検討業務委託
------	---

3 市民が主役のまちづくりを推進する

・地区市民センター等の整備 62,657 千円 (162,342 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	(新) 平石地区市民センターのエレベーター改修工事 [12,260 千円] (新) 地区市民センターの照明設備LED化工事 [40,430 千円]
------	--

・地域コミュニティセンターの整備 13,684 千円 (64,066 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	(新) 西原地域コミュニティセンターの空調設備改修工事 [13,684 千円]
------	---

・地域の居場所づくり支援事業 18,800 千円 (21,900 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	地域住民の居場所づくりを促進するため、地域集会所の建設費のほか、エアコンや 厨房、AEDの設置工事費を助成
------	--

・まちづくりセンターの運営 29,100 千円 (29,100 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	地域団体、NPO等の連携体制の構築など多様な支援を行う市民協働のまちづくり拠点を運営
------	--

・自治会の運営・活動の支援 62,736 千円 (62,013 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	地域コミュニティの醸成、地域の絆づくりを図るため、自治会加入や活動の活性化に向けた 取組への支援
(拡)	地域活動の活性化に向けた魅力ある自治会づくりの取組への支援 [800 千円] 増

・地域が一体となったまちづくりの推進

74,176 千円 (72,596 千円)

みんなでまちづくり課・各地区市民センター

事業内容	地域まちづくり組織による地域課題の発見と解決を図るための活動や、地域の魅力づくりのための活動などを支援
------	---

・まちづくり活動応援事業の実施

14,536 千円 (14,683 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	まちづくり活動情報を発信し、活動に参加した市民や企業にポイントを付与するとともに、ポイント交換を実施
------	--

4 相互理解の促進による共生社会を形成する

・女性の活躍推進

29,361 千円 (21,494 千円)

男女共同参画課・産業政策課・住宅政策課・学校健康課

事業内容	不安や困難を抱える女性への相談支援を行う「つながりサポート女性支援事業」の実施
------	---

事業内容	本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援 補助要件 女性従業員の割合が20%以上など 新規雇用10万円/人 非正規雇用5万円/人（女性・新卒は上乘せ） 限度額2,000万円 事務所賃借料及び業務用駐車場借上料の1/3以内（都市機能誘導区域は1/2） 限度額3年間で250万円 事務所改修費の1/10以内 限度額100万円 法人市民税相当額の1/2以内（都市機能誘導区域のみ） 限度額3年間で100万円
------	---

事業内容	民間賃貸住宅に転入する若年夫婦・子育て世帯、新卒者、単身女性に家賃を助成 対象区域 居住誘導区域内 テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算
------	---

事業内容	大学生等を対象に仕事と子育ての両立をイメージしてもらうためのオンラインインターンシップを実施
------	--

・ワーク・ライフ・バランスの推進

3,161 千円 (659 千円)

男女共同参画課

事業内容	働きやすい職場環境づくりを推進するため、経営者や従業員を対象としたセミナーを開催 女性リーダーの育成や女性の再就職・起業を支援するためのセミナーを開催 男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる事業者を表彰し、取組内容や成果を広く発信 <b>(新)</b> 男性の育児休業取得促進のためのリーフレット作成、オンライン講座等の実施 <b>[2,648 千円]</b>
------	---

・DV対策の推進

7,982 千円 (8,381 千円)

男女共同参画課

事業内容	DVの防止啓発、相談の実施 民間団体のDV被害者支援事業への助成 虐待・DV対策連携会議の運営
------	---

・多様な性への理解の促進

700 千円 (0 千円)

男女共同参画課

事業内容	<b>(新)</b> 企業における多様な性の理解促進講座の実施 <b>[700 千円]</b>
------	---

・多文化共生の推進

6,858 千円 (3,444 千円)

国際交流プラザ

事業内容	多文化共生の地域づくり事業 地域における国際理解講座の実施 <b>(新)</b> Webアンケート等による外国人住民意識調査の実施 <b>[2,903 千円]</b> 外国人住民のためのコミュニケーション支援 日本語学習支援ボランティアの養成 タブレット端末を行政窓口配置し音声翻訳アプリを活用した通訳支援を実施 配置窓口：本庁、バンバ・駅東出張所、国際交流プラザなど <b>(新)</b> タルサ市姉妹都市提携30周年記念事業の実施 <b>[1,714 千円]</b>
------	--

#### IV 魅力創造・交流の未来都市（魅力・交流・文化分野）

##### 1 都市ブランドの確立と更なる魅力を創出する

・都市ブランド戦略の推進 142,809 千円 (55,296 千円)

広報広聴課・税制課

事業内容	宇都宮ブランドの確立に向けた市内外への情報発信を包括的・戦略的に推進	
(新)	メディア等を活用した都市ブランド、移住・定住プロモーションの実施 アンテナショップ「宮カフェ」の運営 プロスポーツチームなどの活用によるシティプロモーションの実施	[100,000 千円]
(新)	宇都宮市版ご当地ナンバープレートの交付	[2,368 千円]

・東京圏からの移住・定住、企業誘致等の促進 307,419 千円 (177,566 千円)

政策審議室・広報広聴課・産業政策課・商工振興課・住宅政策課

事業内容	(拡) 移住・定住相談窓口の充実・強化	[19,000 千円] 増
	(新) SNSを活用した移住相談の実施	[1,430 千円]
	(拡) SNS広告等による移住に興味・関心のある人への情報発信の実施	[12,000 千円] 増
	(新) 移住検討者を対象とした日帰りツアーの実施	[4,000 千円]
	(拡) 市内でテレワークと余暇活動を体験できる「みやテレワーケーション」の実施	[11,000 千円] 増
	(拡) 「みや暮らし体験」のプランの拡充	[8,240 千円] 増
	(新) メディア等を活用した都市ブランド、移住・定住プロモーションの実施〔再掲〕 東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営	[100,000 千円]

事業内容	本社機能の移転に対する支援〔再掲〕 オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕
------	--

事業内容	U J I ターン就職促進事業の実施 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施 インターンシップを実施する中小企業への助成 限度額3万円/人 県外学生の保護者向けセミナーの開催
------	---

事業内容	東京圏から本市への移住に対する支援 支援対象にテレワーカー、専門人材、関係人口を追加 1世帯あたり原則100万円（単身60万円）、子ども1人につき30万円上乗せ
------	--

事業内容	住宅の確保に対する支援 住宅取得補助 対象区域：居住誘導区域等 補助要件 返済期間10年以上の住宅ローン利用者 限度額 30万円 市外からの転入者は最大30万円の上乗せ 若年夫婦・子育て世帯等家賃補助〔再掲〕 対象区域：居住誘導区域内 限度額 6万円 市外からの転入者は最大6万円の上乗せ テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算
------	--

##### 2 個性豊かな観光と交流を創出する

・ジャパンカップサイクルロードレースの開催 203,497 千円 (201,983 千円)

都市魅力創造課

事業内容	森林公園でのロードレース及び大通りでのクリテリウムの開催
------	------------------------------

・スポーツを活用した地域活性化 270,817 千円 (161,823 千円)

観光交流課・都市魅力創造課・スポーツ振興課

事業内容	「3x3のまち」の推進	
(新)	「FIBA 3x3 ワールドツアー-うつのみやオープナー 2022」の開催 令和4年5月	[109,462 千円]
(新)	「FIBA 3x3 ワールドツアー-うつのみやオープナー 2023」の開催	[143,712 千円]
(新)	市内小中学校での3x3教室の実施 地域スポーツクラブへの講師派遣	[1,000 千円]

事業内容	サイクルスポーツの推進 サイクルアプリと連携した周遊促進事業の実施
------	--------------------------------------

・観光セールスの強化

17,501 千円 (20,090 千円)

観光交流課

事業内容	本市の観光資源や名産品等の魅力を伝える観光キャンペーンの実施 旅行雑誌、情報サイトを活用した誘客活動の展開 東京スカイツリータウン内栃木県アンテナショップの運営に参画
------	---

・MICEの推進

28,179 千円 (13,000 千円)

観光交流課

事業内容	MICE開催支援補助金による誘致	
(新)	開催決定権を持つキーパーソンの本市への招聘	[3,400 千円]
(新)	MICE開催の理解促進のためのシンポジウム・セミナーの開催	[1,496 千円]
(新)	MICEプロモーション動画の作成	[1,440 千円]
(新)	本市の特性や強みを生かしたコンテンツの造成	[1,000 千円]

・観光交流の促進

17,056 千円 (27,519 千円)

観光交流課・都市魅力創造課

事業内容	(新) 森林公園の再整備に向けた民間事業者の選定に向けた準備 官民連携による本市観光資源の魅力向上 Web上で利用できるデジタルマップの運用	[9,000 千円]
------	--	------------

・大谷地域の観光振興

621,855 千円 (143,450 千円)

観光交流課・都市魅力創造課・道路建設課・公園管理課

事業内容	旧大谷公会堂などを活用した観光周遊拠点施設の整備 地域資源を活用した体験型コンテンツの開発・事業化を支援 大谷の魅力を発信するためのポータルサイトの運営 大谷地域へ出店する飲食店、土産品販売店への助成 補助率1/3 限度額400万円	
(新)	大谷公園・大谷景観公園の再整備に向けた基本設計の実施 回遊性の向上を図る交通インフラの整備	[12,000 千円]

事業内容	(拡) 大谷地域の交通環境向上に向けた観光交通推進事業の実施 グリーンスローモビリティの通年での運用に向けた運行期間の延長など	[9,000 千円] 増
------	--	--------------

・外国人の誘客促進

9,036 千円 (5,612 千円)

観光交流課

事業内容	外国語表記看板の設置や飲食メニューの多言語化などへの助成 公衆無線LANの維持管理 外国人旅行者向け観光コンテンツの魅力向上、発信の実施	補助率1/2 限度額15万円
------	--	----------------

・北関東中核都市との交流の推進

5,500 千円 (5,500 千円)

政策審議室

事業内容	北関東中核都市4市(宇都宮市・水戸市・前橋市・高崎市)が連携した圏域全体の魅力づくり
------	--

3 暮らしに息づく文化の創造・活用を推進する

・日本遺産(大谷石文化)の魅力発信

7,921 千円 (7,563 千円)

文化課・景観みどり課

事業内容	日本遺産を通じた大谷石文化の魅力発信事業の推進 日本遺産ガイド育成講座 大谷石文化に関する市民講座など
------	--

・歴史文化資源の保存・活用

23,731 千円 (20,006 千円)

文化課

事業内容	歴史文化基本構想で設定した関連文化財群(8ストーリー)の情報発信	
(新)	大谷の重要な文化的景観の選定に向けた保存活用計画の策定	[5,261 千円]
(拡)	小中学生の「宇都宮学」の学習と連動した「宇都宮の歴史と文化財」HPの改修	[770 千円] 増

事業内容	旧篠原家住宅の耐震基礎診断の実施(～令和4年度)
------	--------------------------

事業内容	地域において大切に守り引き継がれてきた歴史文化資源を市民共有の財産として 保存・活用を図る「みや遺産制度」の運用
------	---

・文化に触れる場の充実

567,624 千円 (169,064 千円)

文化課

事業内容	宇都宮美術館の空調設備改修、照明LED化等の施設保全整備の実施
------	---------------------------------

V 産業・環境の未来都市（産業・環境分野）

1 地域産業の創造性・発展性を高める

・次世代産業のイノベーションの推進 23,238 千円 (23,238 千円)

産業政策課

事業内容	次世代モビリティ分野のほか、環境・エネルギーや医療・健康福祉などの成長分野の育成推進 新産業創出支援事業補助金 市内中小企業の研究開発や市場投入に向けた経費の一部を助成 ベンチャー企業等成長支援事業（アクセラレータープログラム）の実施
------	--

・起業家創出・育成事業の推進 18,839 千円 (15,197 千円)

産業政策課

事業内容	大学・産業界と連携した起業家精神養成講座の開催 宇都宮ベンチャーズの運営
------	---

・販路開拓支援事業の推進 600 千円 (1,400 千円)

産業政策課

事業内容	市内企業の製品等の販路開拓・拡大を図るため、県外・海外で開催される展示会等への 出展費用などを助成
------	--

・企業立地・定着の促進 172,481 千円 (174,858 千円)

産業政策課

事業内容	企業立地・定着促進拡大再投資に対する支援 (拡) 基本補助額の上限の拡充 1億円⇒3億円 対象：土地，建物，設備の取得額の5%
------	---

事業内容	本社機能の移転に対する支援〔再掲〕 オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕
------	--

事業内容	東京圏における情報発信活動の強化 東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営〔再掲〕
------	---

・産業振興機能の強化 11,241 千円 (0 千円)

産業政策課

事業内容	社会経済環境の変化に対応した経済情勢分析や企画・立案の強化	
(新)	「うつつのみや産業振興ビジョン」の改定に係る基礎調査	[10,000 千円]
(新)	民間信用調査会社の企業データを活用した企画・立案機能の強化	[1,241 千円]

・大谷地域の産業振興 10,000 千円 (10,000 千円)

都市魅力創造課

事業内容	大谷地域の資源を活用した事業への支援 冷熱エネルギーの活用促進 冷熱エネルギーの利用に係る機器の導入費用への助成 補助率1/2 限度額200万円 大学等による調査研究活動費用への助成 限度額 50万円/団体
------	--



・雇用支援の充実

40,725 千円 (37,368 千円)

政策審議室・商工振興課

事業内容	「雇用支援対策基金」等を活用した事業主・求職者等への支援 U J I ターン就職促進事業の実施 県外学生の保護者向けセミナーの開催〔再掲〕 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施〔再掲〕 インターンシップを実施する中小企業への助成〔再掲〕 U J I ターン就職ガイドの作成 東京圏から本市への移住に対する支援〔再掲〕 高等学校等と企業との人材情報交換会の実施 求職者を対象とした就職マッチング事業の実施
------	---

・スマートシティの推進

97,225 千円 (92,100 千円)

スーパースmartシティ推進室

事業内容	スマートシティの推進に係る実証実験への支援 <b>(新)</b> デジタルコンテンツ等を活用した「スーパースmartシティ」の体験機会の創出 [20,000 千円] 地域情報化推進に係る「うつのみやデジタルスクエア」の運用 データプラットフォームの実証
------	---

2 商工・サービス業の活力を高める

・中心市街地活性化の推進

135,589 千円 (51,533 千円)

地域政策室・商工振興課

事業内容	魅力ある中心市街地の形成 まちなかにおける居心地の良い空間づくりに向けた社会実験の実施 <b>(新)</b> オリオン市民広場大型映像装置の改修 [89,862 千円] プレイスメイキングうつのみやの推進
------	---

事業内容	商店街等の魅力を高めるための事業を支援 魅力ある商店街等支援事業補助金 中心商業地出店等促進事業補助金 商店街空き店舗活用推進補助金 空き店舗を活用した賑わいづくり事業への助成 店舗賃借料, 改装費, 事業費の1/2
------	--

・中小企業振興の推進

9,231 千円 (9,687 千円)

商工振興課

事業内容	中小企業の経営力強化・生産性向上のためICT利活用を促進 業務効率化等を図るためのICT機器導入経費への助成 中小企業の経営者、従業員を対象にICTの利活用を促すセミナーを開催 製造業の小規模企業に対するICT化促進事業の実施
------	--

事業内容	事業譲渡側や譲受側など、対象ごとの「事業承継セミナー」を開催
------	--------------------------------

・中小企業融資制度の活用促進

16,313,636 千円 (20,309,520 千円)

商工振興課

事業内容	中小企業事業資金貸付金の活用促進 中小企業運転資金, 街づくり活性化創業資金, 緊急景気対策特別資金, 新型コロナウイルス感染症対策特別資金(借換型)など 信用保証料補助金, 特別保証制度負担金, 利子補給
------	---

・市場機能の充実

2,144,454 千円 (2,288,112 千円)

中央卸売市場

事業内容	中央卸売市場の再整備事業の実施
------	-----------------

### 3 農林業の生産力・販売力・地域力を高める

#### ・競争力ある農業生産体制の構築

44,505 千円 (148,266 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	農産物の高品質化や効率的な生産体制整備を推進 収益性の高い作物の産地拡大に向けた取組を行う農業者等への支援 大谷地区における夏秋いちごの産地化の推進 生産施設等の導入費用への助成 土地利用型園芸作物の産地拡大の推進 東部地区：やまといも等，河内地区：加工用にんじん
------	---

事業内容 (拡)	ICT機器等の導入によるスマート農業の推進に向けた支援 複合環境制御盤，自動換気装置，炭酸ガス発生機など 機械の共同利用の促進を図り，生産コストの削減などを推進 農業用ドローン，米麦用コンバイン，田植機等導入への助成	[2,352 千円] 増
----------	---	--------------

#### ・畜産経営力強化の推進

2,801 千円 (400,152 千円)

農林生産流通課

事業内容	豚熱等の予防接種への助成 繁殖雌牛導入の支援
------	---------------------------

#### ・多様な担い手の育成

182,296 千円 (140,473 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	農業経営の継承・発展の取組への支援の実施 荒廃農地の未然防止を図る「農地の守り手・支え手」への支援の実施 多様な担い手確保育成支援事業補助金 東京で開催される「農業参入フェア」，「新・農業人フェア」に出展 後継者の確保を図るため，農業者の結婚を支援する「農コン事業」を実施 新規就農者に対する助成等 機械・施設整備に対する費用を助成 生活資金の貸付，就農予定者への支援 (拡) 就農後の経営確立に資する資金の交付 [75,000 千円] 増 農業体験希望者を受け入れる農家への助成 地域の「担い手」となる優れた新規就農者に担い手育成金を交付 担い手への農地集積に取り組む地域等への機構集積協力金の交付
------	---

#### ・農業構造改革事業

74,774 千円 (69,158 千円)

農業企画課

事業内容	多様な産地づくりを推進し，効率的かつ安定的な農業経営の確立を目指す 飼料用米の作付促進 奨励作物作付の促進，麦・大豆生産拡大の推進 収益性の高い露地野菜生産の促進 経営所得安定対策等の申請手続電子化への対応
------	---

#### ・農地の保全活動の推進

175,852 千円 (163,025 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	日本型直接支払制度 多面的機能支払(農地維持支払・資源向上支払) 農道や水路など地域資源の基礎的な保全活動への支援 62地区 施設の軽微な補修や生態系保全などの共同活動への支援 36地区 環境保全型農業直接支払 環境保全に効果の高い営農活動を行う集団への助成 13地区
------	---

・園芸作物生産施設等整備の促進

42,927 千円

(42,774 千円)

農林生産流通課

事業内容	園芸用パイプハウス導入費用への助成 園芸用作業機械導入費用への助成 認定農業者 補助率3/10 限度額 100万円 認定新規就農者 補助率1/2 限度額 300万円 営農集団 補助率3/10 限度額 150万円 品質向上や収穫量の増加・安定化を図るための設備導入費用への助成 大谷地区における夏秋いちごの産地化の推進〔再掲〕
------	--

・農産物の販売力・収益力の向上

22,048 千円

(20,760 千円)

農林生産流通課

事業内容	地産地消の推進 「地産地消マルシェ」の開催 「採れたて うつのみや まるかじりキャンペーン」の実施 農業と他産業との連携を図るアグリネットワークへの助成 宇都宮産農産物のブランド力の強化 首都圏等への宇都宮産農産物のPR及び販路拡大 <b>(拡)</b> 宇都宮産農産物の首都圏におけるマーケティング調査の実施 農業者を対象としたマーケティング講座の開催 GAP（農業生産工程管理）導入に向けた理解促進講習会の実施 宇都宮産農産物の輸出実現に向けた販路開拓の支援	[1,221 千円] 増
------	--	--------------

・米消費の拡大

32,290 千円

(33,769 千円)

農林生産流通課

事業内容	宇都宮産米のPRと消費拡大を図るため、宇都宮産米を配付 1歳6か月健診時、小学校1年生・中学校1年生に配付
------	--

・有害鳥獣被害への対策

29,293 千円

(30,432 千円)

農林生産流通課

事業内容	有害鳥獣による農作物等の被害防止 有害鳥獣被害対策業務実施部隊によるイノシシ・シカ捕獲 イノシシ捕獲の報奨金、わな免許、わな購入、防護柵設置等への助成 ハクビシン等捕獲わなの貸出、捕獲後の個体処分支援
------	---

・生産性の高い土地基盤の整備

303,400 千円

(304,521 千円)

農業企画課

事業内容	大区画化等の水田再整備を推進 防災重点農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施〔再掲〕 赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施〔再掲〕 土地改良事業の推進 ほ場整備事業 7地区 整備面積 51.4ha 区画整理造成工など かんがい排水事業 10地区 整備延長 L = 493m 用排水路修繕工など 農道整備事業 14地区 整備延長 L = 3,254m 農道舗装工
------	---

・森林の適正管理の推進

43,269 千円

(47,819 千円)

農林生産流通課

事業内容	森林経営管理制度を活用し適正管理を実施 重要インフラ施設周辺の森林整備の実施〔再掲〕
------	---

#### 4 環境への負荷を低減する

##### ・SDGs未来都市の推進

111,622 千円 (1,500 千円)

政策審議室, 環境政策課

事業内容	SDGsに対する市民, 事業者の理解を深め, 自発的な行動を促すための普及啓発, 勉強会の実施 「宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム」への支援	
(新)	カーボンニュートラル実現に向けた市民のライフスタイル転換を促進する啓発活動の実施	[1,375 千円]
(新)	宇都宮駅東口交流拠点施設等を活用した周知啓発の実施	[8,300 千円]
(新)	公共交通利用促進運動「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」の実施	[100,000 千円]

##### ・脱炭素化の促進

173,847 千円 (136,000 千円)

環境政策課・管財課

事業内容	(新) ゼロカーボンシティの実現に向けた再生可能エネルギー導入促進調査等の実施	[10,000 千円]
(新)	国による脱炭素先行地域の選定を見据えた事業構築	[10,000 千円]
(新)	市有施設における再生可能エネルギー導入推進事業の実施	[7,700 千円]
(新)	清原トランジットセンターへの太陽光発電システム等の導入 宇都宮ライトパワー(株)と連携した再生可能エネルギーの地産地消の推進	[一 千円]

事業内容	家庭向け低炭素化普及のための機器購入費を助成	
	太陽光発電システム	補助額 1kW当たり1万円 (上限8万円)
	定置型蓄電池	補助額 1kW当たり2万円 (上限20万円)
	エネファーム	補助額 2万円
	ZEH	補助額 20万円 (居住誘導区域等)
	給電性能を備えたEV	補助額 20万円

事業内容	(新) 本庁舎公用車地下駐車場へのEV用電源設備の設置	[32,460 千円]
(拡)	公用車へのEVの追加導入 (リース) 3台	[3,154 千円] 増

##### ・もったいない運動の推進

6,211 千円 (4,674 千円)

環境政策課

事業内容	ひとやものを大切にする「もったいない」精神の普及啓発等の実施 「宇都宮市もったいない運動市民会議」への支援 カーボンニュートラル実現に向けた市民のライフスタイル転換を促進する啓発活動の実施〔再掲〕	[1,375 千円]
------	--	------------

##### ・ごみの減量化・資源化の推進

54,595 千円 (43,177 千円)

ごみ減量課

事業内容	剪定枝のチップ化によるごみの減量化や資源化を推進 クリーンセンター下田原, クリーンパーク茂原での拠点回収
------	--

事業内容	(新) プラスチック資源分別収集の効果検証の実施	[9,967 千円]
------	--------------------------	------------

##### ・廃棄物の適正処理の推進

899,775 千円 (1,251,411 千円)

廃棄物施設課

事業内容	(新) ごみ焼却施設再整備に向けた基礎調査の実施	[5,000 千円]
(新)	東横田清掃工場の解体工事に係る実施設計等 エコパーク下横倉 (一般廃棄物最終処分場) の運営 クリーンセンター下田原 (清掃工場) の運営	[30,607 千円]

Ⅶ 交通の未来都市（都市空間・交通分野）

1 暮らしやすく魅力のある都市空間を形成する

・土地利用の適正化 64,799 千円 (31,339 千円)

都市計画課

事業内容	都市計画に関する調査・分析の実施	
(新)	災害ハザードエリアにおける開発許可基準の検討	[6,600 千円]

・地域拠点等における拠点化の促進 23,539 千円 (19,240 千円)

都市計画課

事業内容	NCC形成に向けた都市機能等の適正な誘導を推進 都市機能誘導区域における誘導施設立地への助成 補助率 施設整備費の10% 限度額 1億円	
(新)	浸水ハザードエリア内に立地する誘導施設の浸水対策への助成〔再掲〕	[1,000 千円]
(新)	市街化調整区域の地区計画制度の活用を促進するための助成 住宅団地整備における公共施設整備費を対象 上限50%	[－ 千円]

・都心部におけるまちづくりの推進 28,320 千円 (46,500 千円)

都市計画課

事業内容	(新) 都心部における地元主体のまちづくりの検討支援	[5,005 千円]
(新)	ウォーカブルなまちづくりに向けた自動車などの円滑な誘導を図る駐車場の適正配置等の検討	[9,977 千円]
(新)	中心市街地等の公園への民間活力導入可能性調査・検討の実施	[5,000 千円]

・LRT沿線におけるまちづくりの推進 931,584 千円 (240,810 千円)

地域政策室・都市計画課

事業内容	(新) 清原工業団地トランジットセンター周辺等におけるまちづくり方策の検討 東部総合公園（平出町トランジットセンターゾーン）の整備	[12,673 千円]
------	--	-------------

・市街地再開発事業の推進 423,155 千円 (77,490 千円)

市街地整備課

事業内容	事業化に向けた推進地区への支援 パンバ地区 1.28ha 千手・宮島地区 1.00ha 宇都宮駅西口南地区市街地再開発事業への助成	
------	---	--

・宇都宮駅東口地区整備の推進 8,789,178 千円 (333,319 千円)

駅東口整備室・観光交流課

事業内容	交流拠点施設・交流広場等の整備，交流拠点施設開館前準備	
(新)	宇都宮駅東口地区まちびらきイベントの開催 令和4年11月	

・宇都宮駅西口周辺地区整備の推進 489,200 千円 (179,100 千円)

市街地整備課

事業内容	駅西口周辺地区の交通基盤施設に係る検討の実施 駅前広場概略設計の実施 宇都宮駅西口南地区市街地再開発事業への助成〔再掲〕	
------	--	--

・公共施行土地区画整理事業の推進 5,497,613 千円 (4,696,567 千円)

東部区画整理事業課・西部・北部区画整理事業課

事業内容	鶴田第2土地区画整理事業	施行面積86.2ha	[平成11～令和8年度]
	宇大東南部第1土地区画整理事業	施行面積48.2ha	[平成11～令和5年度]
	宇大東南部第2土地区画整理事業	施行面積41.8ha	[平成19～令和8年度]
	岡本駅西土地区画整理事業	施行面積59.2ha	[平成6～令和10年度]
	小幡・清住土地区画整理事業	施行面積16.9ha	[平成25～令和9年度]
	築瀬土地区画整理事業	施行面積11.0ha	[平成31～令和5年度]

・公園等の整備

265,058 千円 (306,848 千円)

公園管理課

事業内容	(新) 中心市街地等の公園への民間活力導入可能性調査・検討の実施	[5,000 千円]
------	----------------------------------	------------

事業内容	(新) 大谷公園・大谷景観公園の再整備に向けた基本設計の実施〔再掲〕	[12,000 千円]
------	------------------------------------	-------------

事業内容	市民に身近な公園の整備 遊具の更新 ことり公園など 公園バリアフリー化調査設計〔再掲〕	
------	---	--

事業内容	公園内トイレの水洗化・洋式化の推進 平出工業団地公園, 鬼怒川緑地運動公園	
------	---------------------------------------	--

・空き家等対策の推進

30,824 千円 (33,762 千円)

生活安心課

事業内容	空き家等解消に向けた官民連携による取組の実施 危険回避のための空き家等緊急措置の実施 空き家等の適正管理・有効活用などに係る地域活動への助成 適正管理・発生抑制 補助率10/10 限度額 10万円 有効活用 補助率10/10 限度額 40万円 老朽危険空き家の除却に対する助成 補助率2/3 限度額 70万円 空き家の再生利用に対する助成 補助率2/3 限度額440万円 (新) 空き家等を地域利用に活用するモデル事業の実施 [994 千円] 空き家の借上, 専門家によるオフィスやギャラリー等の事業プランの提案など (新) 水道栓の位置情報を活用した空き家調査の実施 [182 千円]	
------	--	--

・魅力ある都市景観づくりの推進

6,750 千円 (10,323 千円)

景観みどり課

事業内容	大谷石のまちなみ景観保全補助金 限度額100万円 魅力ある都市景観づくり整備費補助金 限度額200万円	
------	--	--

2 快適な住環境と自然豊かな都市環境を創出する

・市営住宅の整備

704,074 千円 (948,114 千円)

住宅政策課

事業内容	宝木市営住宅の再生 耐震補強実施設計・工事	
------	--------------------------	--

・新たな住宅施策の推進

137,381 千円 (140,514 千円)

住宅政策課

事業内容	住宅の確保に対する支援 住宅取得補助〔再掲〕 若年子育て世帯等家賃補助〔再掲〕	
------	---	--

事業内容	住宅改修補助 補助要件 空き家を含む住宅において安全, 防犯, 省エネに資する必須工事を実施 補助率1/10 限度額 10万円	
------	---	--

事業内容	(新) 居住誘導区域内のサービス付き高齢者向け住宅新設への助成等〔再掲〕 [8,400 千円] 新築工事費や既存建物改修費への助成 (国補助と併せて1/10) わがまち特例を活用した固定資産税の減額割合の拡大 (2/3 → 5/6) アパート等の既存建物改修を促進するための床面積に係る登録基準の緩和 (25㎡ → 20㎡)	
------	---	--

・住宅の安全・安心の確保

84,935 千円 (284,788 千円)

建築指導課

事業内容	住宅の耐震改修等費用への助成 (新) 木造住宅耐震化効果促進補助金〔再掲〕 [1,750 千円] 限度額 部分耐震50万円, 耐震シェルター等設置25万円 木造住宅耐震改修補助金 限度額100万円 木造住宅耐震診断補助 限度額64,000円	
------	--	--

### 3 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを構築する

#### ・LRTの整備

7,417,181 千円 (19,829,646 千円)

LRT企画課・LRT整備課

事業内容	公共交通ネットワークの東西の基軸としてLRT整備を推進 宇都宮駅東側の整備 軌道工事，電車線工事など 運輸開始に向けた各種検査，試運転の実施など 市民理解の促進 常設型情報発信拠点の運営，LRT車両の市民見学会の実施など 宇都宮駅西側における事業化の推進 宇都宮ライトレール株式会社への開業前費用負担金
------	--

#### ・公共交通の充実・利用促進

394,649 千円 (534,954 千円)

交通政策課・高齢福祉課

事業内容	公共交通の利便性の向上と利用促進	
(拡)	運賃負担軽減策の実施 乗継割引制度の導入 バスの上限運賃制度の実施	[7,741 千円] 増
(新)	公共交通利用促進運動「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」の実施〔再掲〕	[100,000 千円]
(新)	宇都宮駅東側のバス路線再編に伴う新設路線等の運行支援 路線バスの運行便数の確保 地域公共交通計画の策定 公共交通利用環境整備事業費補助金（バス停上屋・ベンチ） 人にやさしいバス等導入促進補助金（ノンステップバス，ユニバーサルデザインタクシー車両）	[28,565 千円]
(新)	シェアサイクル導入実証実験の実施（宇都宮駅周辺エリア）	[15,990 千円]
(拡)	高齢者外出支援事業の事業者負担の廃止	[19,602 千円] 増

#### ・生活交通確保対策の推進

284,324 千円 (390,675 千円)

交通政策課

事業内容	市民生活に必要なバス路線の維持と公共交通不便地域等における移動手手段の確保	
(新)	地域内交通への交通ICカードシステムの導入	[21,250 千円]
(新)	ICTを活用した地域内交通への予約配車システムの導入 市街地部における地域内交通の導入支援 明保地区 生活バス路線維持費補助金 地域内交通運行事業費補助金 14地区17路線	[25,520 千円]

#### ・自転車のまち宇都宮の推進

247,554 千円 (230,882 千円)

都市魅力創造課・道路保全課・道路建設課

事業内容	自転車走行空間の整備 市道1433号線（清原工業団地地内ほか）など5路線
------	---

事業内容	(新) シェアサイクル導入実証実験の実施（宇都宮駅周辺エリア）〔再掲〕	[15,990 千円]
------	-------------------------------------	-------------

事業内容	宮サイクルステーションの運営
------	----------------

事業内容	ジャパンカップサイクルロードレースの開催〔再掲〕 サイクルスポーツの推進〔再掲〕
------	---

・都市計画道路の整備

615,790 千円 (825,800 千円)

道路建設課

事業内容	宇都宮日光線（一条）	[平成20～令和 6年度]
	産業通り（陽東Ⅰ）	[平成28～令和 6年度]
	鶴田宝木線	[平成 7～令和 5年度]
	埴田平出線	[令和 3年度～]
	産業通り（大和）	[令和 2年度～]

・道路新設改良事業

2,214,334 千円 (1,405,374 千円)

道路建設課

事業内容	市道5340号線（上籠谷町地内）など14路線 整備延長 L=11,129.3m	
事業内容	（仮称）大谷スマートインターチェンジ整備事業 交通の円滑化や地域振興を図るため、スマートインターチェンジを整備 市道2457号線の道路改良など	

・狭あい道路拡幅整備の促進

69,135 千円 (31,376 千円)

建築指導課

事業内容	（新）未整備箇所解消に向けた実態調査の実施	[11,000 千円]
	（拡）道路後退用地の拡幅整備	[26,288 千円] 増

4 質の高い上下水道サービスを提供する

・下水の適正処理の推進

1,213,887 千円 (1,470,330 千円)

下水道管理課・下水道建設課

事業内容	下水道施設整備の推進 公共下水道管きよの整備 整備延長 L=6,793m 清原水再生センター汚泥処理電気設備増設工事	
------	--	--

・施設の適正な管理及び機能向上

8,602,609 千円 (6,637,527 千円)

水道管理課・水道建設課・下水道管理課・下水道建設課

事業内容	水道施設の改築・更新 今市浄水場更新工事 松田新田浄水場施設更新工事など 老朽配水管の更新 整備延長 L=19,420m	
------	---	--

事業内容	下水道施設の改築・更新 下河原水再生センター再構築工事など 川田水再生センター施設更新工事など 老朽下水道管の改築・更新 整備延長 L=1,492m	
------	---	--



・災害に強い上下水道の確立

2,023,228 千円 (1,549,431 千円)

工事受付センター・水道管理課・水道建設課・下水道管理課・下水道建設課

事業内容	雨水対策事業 公共下水道雨水幹線等の整備〔再掲〕 整備工事 岡本台調整池 A=2,200㎡ 中丸川排水区など L=276m 雨水貯留施設等設置費への助成〔再掲〕 内水ハザードマップの配布 水再生センター等の耐水化事業
------	--

事業内容	水道施設の耐震化〔再掲〕 高間木取水場と松田新田浄水場を結ぶ導水管の耐震化工事 L=130m など 水道施設の耐水化 <b>(新)</b> 白沢浄水場ほか耐水化工事	[15,323 千円]
------	---	-------------

事業内容	下水道施設の耐震化〔再掲〕 川田水再生センター強靱化基本設計業務委託 下水道管きよの耐震化工事 L=210m など
------	---

・最良な上下水道サービスの提供

7,218 千円 (1,135 千円)

経営企画課・水道建設課

事業内容	広報広聴活動の充実 <b>(新)</b> 宇都宮駅東口交流拠点施設内への給水スポットの設置 <b>(新)</b> 泉水モンドセレクション申請	[6,699 千円] [519 千円]
------	--	------------------------

・浄化槽設置整備の促進

104,120 千円 (122,530 千円)

生活排水課

事業内容	浄化槽設置費用の助成 補助基数 160基 浄化槽設置替え費用の融資あっせん及び利子補給
------	---

・生活排水処理施設の最適化事業

500,934 千円 (95,190 千円)

生活排水課

事業内容	<b>(拡)</b> 公共下水道等への接続による統廃合の推進 農業集落排水処理施設の管きよ等の修繕（下平出地区、平出地区、柳田地区） 生活排水処理施設の長寿命化の推進 清原工業団地排水処理施設汚泥脱水機更新工事 など	[431,603 千円] 増
------	---	----------------

○ 未来都市を支える行政経営基盤

・ 公共施設の長寿命化の推進 2,227,165 千円 (2,031,660 千円)

建築保全課・各課

事業内容	公共施設の劣化状況に応じた保全対策工事を計画的に実施
------	----------------------------

・ 公有財産有効活用の推進 41,204 千円 (29,615 千円)

政策審議室・地域政策室・管財課・各課

事業内容	未利用地処分の推進 土地売却 元今泉2丁目地内など3件
------	--------------------------------

事業内容	一条中学校跡地活用に係る事業者の選定
------	--------------------

事業内容	(新) 公共施設等の長寿命化に向けたコア抜き調査の実施 [28,000 千円]
	(新) PPP等の導入に向けた手法等の検討の実施 [10,000 千円]

・ 公共施設利用環境の充実 74,167 千円 (181,011 千円)

管財課・みんなでまちづくり課・市民課

事業内容	(拡) 窓口における手数料へのキャッシュレス決済の拡充 [39,086 千円] 増 地区市民センター, 出張所, 都市計画課, 建築指導課 本庁舎トイレの洋式化の推進 14階
	(新) 西原地域コミュニティセンターの空調設備改修工事〔再掲〕 [13,684 千円]
	(新) 富屋地区市民センタートイレ洋式化工事 [9,967 千円]

・ 収納対策の強化 83,465 千円 (49,265 千円)

税制課・納税課・生活安心課・市民課・高齢福祉課・保険年金課・子ども家庭課・住宅政策課・教育企画課

事業内容	納付案内センターによる早期納付勧奨及び民間委託による遠隔地滞納者実地調査の実施 滞納者に対する財産調査及び差押えの強化 市税等へのキャッシュレス決済の実施
	(新) 国民健康保険税への民間委託による滞納者実地調査の実施 [2,497 千円]
	(拡) 窓口における手数料へのキャッシュレス決済の拡充〔再掲〕 [39,086 千円] 増 地区市民センター, 出張所, 都市計画課, 建築指導課 市営住宅使用料等へのコンビニ収納, キャッシュレス決済の実施
	(新) 墓園共用施設管理手数料へのコンビニ収納, キャッシュレス決済の実施 [299 千円] 民間への債権回収業務委託の実施 母子父子寡婦福祉資金貸付金, 奨学資金貸付金 市税納付推進協力事業所制度の推進

・ ふるさと宇都宮応援寄附事業の促進 233,912 千円 (92,774 千円)

財政課

事業内容	(拡) ふるさと納税による寄附を促進するため, 申込みポータルサイトを6サイトに拡充 [8,690 千円] 増 「ふるさと納税公益活動支援事業」の推進
------	--

・ 各種証明書の取得サービスの充実 38,902 千円 (18,792 千円)

税制課・市民課

事業内容	各種証明書のコンビニエンスストアでの交付 住民票, 印鑑登録証明書, 戸籍謄抄本, 戸籍の附票 課税証明書, 所得証明書
	(新) コンビニ交付サービスの利用促進及び窓口混雑緩和に係る本庁舎への キオスク端末設置, 操作支援 [2,302 千円]

・ LED化の推進 121,694 千円 (151,570 千円)

みんなでまちづくり課・生活安心課・都市基盤保全センター

事業内容	施設等の維持管理費用の低廉化を図るため, 照明のLED化を推進 道路照明のLED化の推進 地区市民センター照明のLED化の推進〔再掲〕 自治会等が管理するLED防犯灯の設置を支援〔再掲〕
------	--

・ICT利活用の推進

1,307,715千円 (2,083,445千円)

各課

事業内容	市民サービスの提供におけるデジタル化の推進	
	市税等へのキャッシュレス決済の実施〔再掲〕	
(新)	墓園共用施設管理手数料へのコンビニ収納, キャッシュレス決済の実施〔再掲〕	[299千円]
	市営住宅使用料等へのコンビニ収納, キャッシュレス決済の実施〔再掲〕	
(拡)	窓口における手数料へのキャッシュレス決済の拡充〔再掲〕	[39,086千円] 増
	地区市民センター, 出張所, 都市計画課, 建築指導課	
	ケアプラン作成支援AIの導入検証の実施〔再掲〕	
(新)	地域内交通への予約配車システムの導入〔再掲〕	[25,520千円]
(拡)	AIによる自動応答サービス導入業務の拡充	[1,584千円] 増
(新)	子育て支援アプリの導入〔再掲〕	[825千円]
(新)	地区市民センター等の窓口待ち状況(待ち人数, 呼出番号等)の配信 (令和4年9月~)	[7,910千円]
(新)	市有施設におけるWi-Fi等通信環境の整備	[12,207千円]
(新)	転出・転入手続オンライン化に向けたシステム改修(令和5年2月頃~運用開始)	[22,370千円]
(新)	戸籍事務へのマイナンバー制度導入に向けたシステム改修(令和6年3月頃~導入)	[22,678千円]
(新)	旅券申請手続への電子申請の導入	[1,328千円]
(拡)	ICTを活用した学習事業の実施(校内通信ネットワークの追加整備)〔再掲〕	[129,481千円] 増
	オンライン講座等の実施〔再掲〕	
	遠隔手話通訳サービスの実施〔再掲〕	
(新)	Webアンケート等による外国人住民意識調査の実施〔再掲〕	[2,903千円]
	外国人住民の申請・手続等の円滑化を図るためタブレット端末を行政窓口に 配置し音声翻訳アプリを活用した通訳支援を実施〔再掲〕	
	リモート会議による多機関が連携した支援方策等の検討〔再掲〕	

事業内容	マイナンバーカードの普及・利活用の促進	
	大型商業施設等での出張申請サポートの実施	
	マイナポイント取得に必要なマイキーIDの設定を支援	

事業内容	行政の業務効率化のためのデジタル化の推進	
(新)	国の「3D都市モデル」に対応したアプリケーションの導入	[1,375千円]
(新)	庁内情報通信ネットワークの再整備	[34,068千円]
(新)	介護認定審査会におけるリモート会議の導入	[304千円]
(拡)	RPAの導入業務の拡充	[942千円] 増
(拡)	保護者とのデジタル連絡ツールの導入〔再掲〕	[1,330千円] 増
(拡)	校務情報システムの機能追加(週案簿・時数管理, 保健管理)〔再掲〕	[7,961千円] 増
(新)	生活保護業務における預貯金調査の電子化	[8,514千円]
(新)	生活保護版レセプト管理システムの更新	[2,998千円]

・戦略的な広報の推進

9,557千円 (0千円)

広報広聴課

事業内容	(新) 広報戦略の立案	[2,957千円]
	(新) 広報アドバイザーの活用	[6,600千円]

・行政改革の着実な推進

206,197千円 (29,045千円)

経営管理課・生涯学習課

事業内容	公民連携窓口における民間事業者との連携事業の促進	
(新)	外部委託の推進など業務効率化に向けた取組の検討	[10,000千円]

事業内容	市民や事業者などとの適切な役割分担を図り, 行政が担う分野の重点化を図るため, 外部委託を推進	
(新)	東図書館・上河内図書館・視聴覚ライブラリーに指定管理者制度を導入	[195,797千円]

## ゼロベースの視点からの事務事業の見直し

(単位 千円)

部 名	削減額	主 な 内 容
行政経営部	▲ 13,276	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報セキュリティ対策の見直しに伴う庁内情報通信ネットワークシステム運用管理業務委託料等の減 ▲4,977</li> <li>・備蓄品購入計画の見直しによる食糧品, 生活必需品等購入費の減 ▲3,175</li> <li>・レスペーパー化の推進等による印刷用紙購入費等の減 ▲2,709</li> </ul>
総合政策部	▲ 10,272	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙の作成数, 配布数の見直しによる委託料の減 ▲4,006</li> <li>・移住・定住アプリの廃止に伴う保守委託料の減 ▲2,640</li> <li>・「道路空間を利用したエリアマネジメント推進事業」, 「KAMAGAWAYARD」の事業内容の精査による, 負担金等の減 ▲2,267</li> </ul>
理 財 部	▲ 3,708	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木伐採本数の見直し等による委託料の減 ▲1,006</li> <li>・乗用車等自動車燃料使用量の見直しによる燃料費の減 ▲824</li> <li>・執行実績を踏まえた事務費, 旅費等の精査による減 ▲687</li> <li>・遠隔地滞納者調査の対象件数精査による委託料の減 ▲605</li> <li>・バス運行業務委託の見直しによる委託料の減 ▲283</li> <li>・会計年度任用職員(税証明等交付事務)の見直しによる減 ▲171</li> <li>・一部車両のタイヤをオールシーズン対応型に変更したことによるタイヤ交換手数料の減 ▲132</li> </ul>
市民まちづくり部	▲ 8,429	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の交付実績を踏まえた地域集会所建設費補助金等の事業費精査による減 ▲3,100</li> <li>・執行実績を踏まえた事務費, 旅費等の精査による減 ▲1,560</li> <li>・空き家対策に係る親族関係図作成業務委託料等の見直しによる減 ▲1,060</li> <li>・地区市民センターにおける光熱水費, 清掃業務委託料等の見直しによる減 ▲732</li> <li>・男女共同参画の推進に関する各種講座の実施手法の見直しによる減 ▲551</li> <li>・安全運転啓発等チラシの配布方法のデジタル化に伴う印刷製本費の減 ▲129</li> </ul>
保健福祉部	▲ 6,302	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCR検査センターにおける唾液自己採取キットの活用による医師報酬の減 ▲3,774</li> <li>・介護認定審査会におけるリモート会議導入に伴う食糧費の減 ▲1,309</li> <li>・保健所庁舎内LED化に伴う電気料金の減 ▲1,219</li> </ul>
子 ども 部	▲ 637	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援に係る支援者向け研修会の内容の見直しに伴う講師謝金等の減 ▲60</li> </ul>
環 境 部	▲ 96,385	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川田水再生センターにおける浄化槽汚泥等の一体処理事業の開始に伴う東横田清掃工場稼働経費の減 ▲91,751</li> <li>・旧南清掃センター内収集指導グループ分室空調設備保守点検委託の見直しに伴う委託料の減 ▲200</li> </ul>

(単位 千円)

部 名	削減額	主 な 内 容
経 済 部	▲ 101,890	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競輪事業におけるファン無料バスの運用見直しに伴う事業費の減 ▲46,375</li> <li>・ 中心商業地出店等促進事業補助金など、交付実績を踏まえた補助金等の事業費精査による減 ▲14,404</li> <li>・ 執行実績を踏まえた事務費、旅費等の精査による減 ▲11,965</li> <li>・ 人・農地支援事業における機構集積協力金の事業量の精査による減 ▲10,504</li> <li>・ 農業構造改革事業交付金における水田活用拡大事業の廃止による減 ▲2,258</li> <li>・ ふるさと納税起業家支援事業補助金の廃止に伴う補助金の減 ▲1,000</li> <li>・ UJIターン起業促進補助金の廃止に伴う補助金の減 ▲348</li> </ul>
建 設 部	▲ 2,955	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路照明のLED化に伴う電気料金の減 ▲2,955</li> </ul>
都市整備部	▲ 1,162	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築計画概要書管理システム廃止による保守業務委託・機器賃借料の削減による減 ▲862</li> </ul>
消 防 局	▲ 9,122	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防緊急通信指令システムの保守管理業務委託の見直しによる減 ▲3,413</li> <li>・ 消防車両の維持修繕における自動車用消耗品費の見直しによる減 ▲3,173</li> <li>・ 執行実績を踏まえた事務費、旅費等の精査による減 ▲1,086</li> <li>・ 消防施設の維持修繕における修繕料の精査による減 ▲1,000</li> <li>・ 消防団員福祉共済負担金の人数の見直しによる減 ▲450</li> </ul>
教育委員会	▲ 220,599	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの家（B・Dブロック）に指定管理者制度を導入したことに伴う減 ▲131,578</li> <li>・ GIGAスクール構想に伴うパソコン室PCの段階的廃止による減 ▲32,705</li> <li>・ 東図書館・上河内図書館・視聴覚ライブラリーに指定管理者制度を導入したことに伴う減 ▲17,534</li> <li>・ 陽南プールの廃止に伴う管理運営経費の減 ▲15,040</li> <li>・ 学校から保護者への配布物のデジタル化に伴う消耗品費の減 ▲1,800</li> <li>・ 教育委員会だよりの配布方法のデジタル化に伴う印刷製本費の減 ▲623</li> <li>・ 文化財施設パンフレットなどの印刷部数の精査に伴う印刷製本費の減 ▲372</li> </ul>
そ の 他	▲ 5,532	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浄化槽整備促進事業における執行体制の見直しに伴う会計年度任用職員給与費の減 ▲2,877</li> <li>・ 上下水道事業普及啓発グッズ及び下水道いろいろコンクール入賞者副賞の見直しに伴う消耗品費等の減 ▲455</li> <li>・ 農地流動化促進事業における事務費の見直しによる減 ▲163</li> <li>・ 生活排水処理事業特別会計の下水道事業への移行に伴う車両台数の見直しによる減 ▲56</li> </ul>
合 計	▲ 480,269	



## 参 考 資 料

(注) 計数等については、精査の結果、異同を生ずることがあります。





# 会 計 別 一 覧

(単位:千円, %)

会 計 名	令和4年度	令和3年度	比 較		備 考
	当初予算	当初予算	増 減	増減比	
一 般 会 計	224,600,000	229,140,000	▲ 4,540,000	▲ 2.0	
特 別 会 計	115,740,008	116,020,385	▲ 280,377	▲ 0.2	
1 国民健康保険	47,774,000	48,490,609	▲ 716,609	▲ 1.5	
2 介護保険	36,140,244	35,602,590	537,654	1.5	
3 母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	239,587	161,002	78,585	48.8	
4 後期高齢者医療	6,645,487	5,978,101	667,386	11.2	
5 競 輪	21,416,719	20,137,910	1,278,809	6.4	
6 駐 車 場	148,073	148,073	0	0.0	
7 鶴 田 第 2 土地区画整理事業	1,095,301	754,902	340,399	45.1	
8 宇大東南部第1 土地区画整理事業	406,302	549,291	▲ 142,989	▲ 26.0	
9 宇大東南部第2 土地区画整理事業	1,045,731	1,315,816	▲ 270,085	▲ 20.5	
10 岡 本 駅 西 土地区画整理事業	612,050	790,946	▲ 178,896	▲ 22.6	
11 育 英 事 業	216,514	222,609	▲ 6,095	▲ 2.7	
○ 生活排水処理事業	-	1,671,316	▲ 1,671,316	皆減	特別会計を廃止
○ 都市開発資金事業	-	197,220	▲ 197,220	皆減	特別会計を廃止
企 業 会 計	50,342,995	46,012,495	4,330,500	9.4	
1 水 道 事 業	20,165,104	20,707,319	▲ 542,215	▲ 2.6	収益の支出 9,635,678 資本の支出 10,529,426
2 下 水 道 事 業	27,372,521	22,376,919	4,995,602	22.3	収益の支出 15,045,542 資本の支出 12,326,979
3 中央卸売市場事業	2,805,370	2,928,257	▲ 122,887	▲ 4.2	収益の支出 943,584 資本の支出 1,861,786
合 計	390,683,003	391,172,880	▲ 489,877	▲ 0.1	

# 一般会計（歳入）

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自主財源	123,287,620	54.9	122,830,619	53.6	457,001	0.4
市 税	91,573,000	40.8	84,703,000	37.0	6,870,000	8.1
分担金及び負担金	1,533,726	0.7	1,702,912	0.7	▲ 169,186	▲ 9.9
使用料及び手数料	3,112,965	1.4	3,260,139	1.4	▲ 147,174	▲ 4.5
財産収入	458,221	0.2	236,496	0.1	221,725	93.8
寄 附 金	541,101	0.2	216,254	0.1	324,847	150.2
繰 入 金	7,091,275	3.2	8,655,541	3.8	▲1,564,266	▲ 18.1
繰 越 金	500,000	0.2	500,000	0.2	0	0.0
諸 収 入	18,477,332	8.2	23,556,277	10.3	▲5,078,945	▲ 21.6
依存財源	101,312,380	45.1	106,309,381	46.4	▲4,997,001	▲ 4.7
地方譲与税	1,382,000	0.6	1,263,000	0.6	119,000	9.4
利子割交付金	43,000	0.0	44,000	0.0	▲ 1,000	▲ 2.3
配当割交付金	330,000	0.1	305,000	0.1	25,000	8.2
株式等譲渡所得割交付金	535,000	0.2	399,000	0.2	136,000	34.1
法人事業税交付金	1,356,000	0.6	694,000	0.3	662,000	95.4
地方消費税交付金	13,251,000	5.9	12,010,000	5.3	1,241,000	10.3
ゴルフ場利用税交付金	133,000	0.1	100,000	0.0	33,000	33.0
環境性能割交付金	182,000	0.1	95,000	0.0	87,000	91.6
国有提供施設等所在市町村助成交付金	138,000	0.1	138,000	0.1	0	0.0
地方特例交付金	617,000	0.3	2,030,000	0.9	▲1,413,000	▲ 69.6
地方交付税	2,151,000	1.0	2,450,000	1.1	▲ 299,000	▲ 12.2
交通安全対策特別交付金	80,000	0.0	80,000	0.0	0	0.0
国庫支出金	43,069,574	19.2	48,166,035	21.0	▲5,096,461	▲ 10.6
県 支 出 金	15,614,906	6.9	14,680,646	6.4	934,260	6.4
市 債	22,429,900	10.0	23,854,700	10.4	▲1,424,800	▲ 6.0
歳入合計	224,600,000	100.0	229,140,000	100.0	▲4,540,000	▲ 2.0

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

一般会計（歳出：性質別）

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消費的経費	185,215,977	82.5	189,948,425	82.9	▲ 4,732,448	▲ 2.5
義務的経費	103,278,499	46.0	104,121,972	45.4	▲ 843,473	▲ 0.8
人件費	31,027,837	13.8	31,122,660	13.6	▲ 94,823	▲ 0.3
扶助費	60,228,138	26.8	60,611,348	26.4	▲ 383,210	▲ 0.6
公債費	12,022,524	5.4	12,387,964	5.4	▲ 365,440	▲ 2.9
その他の経費	81,937,478	36.5	85,826,453	37.5	▲ 3,888,975	▲ 4.5
物件費	30,476,948	13.6	31,282,614	13.7	▲ 805,666	▲ 2.6
維持補修費	2,059,731	0.9	1,977,898	0.9	81,833	4.1
補助費等	18,270,478	8.1	15,335,638	6.7	2,934,840	19.1
積立金	437,058	0.2	191,898	0.1	245,160	127.8
出資金	1,700,995	0.8	1,716,131	0.7	▲ 15,136	▲ 0.9
貸付金	16,186,794	7.2	20,214,811	8.8	▲ 4,028,017	▲ 19.9
繰出金	12,605,474	5.6	14,907,463	6.5	▲ 2,301,989	▲ 15.4
予備費	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0
投資的経費	39,384,023	17.5	39,191,575	17.1	192,448	0.5
普通建設事業費	39,307,004	17.5	39,153,120	17.1	153,884	0.4
補助事業	17,364,524	7.7	22,892,006	10.0	▲ 5,527,482	▲ 24.1
単独事業	21,942,480	9.8	16,261,114	7.1	5,681,366	34.9
災害復旧事業費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
県営事業負担金	77,015	0.0	38,451	0.0	38,564	100.3
歳出合計	224,600,000	100.0	229,140,000	100.0	▲ 4,540,000	▲ 2.0

# 一般会計（歳出：目的別）

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
1 議 会 費	907,303	0.4	922,742	0.4	▲ 15,439	▲ 1.7
2 総 務 費	17,677,520	7.9	17,639,854	7.7	37,666	0.2
3 民 生 費	85,211,483	37.9	85,065,995	37.1	145,488	0.2
4 衛 生 費	16,732,044	7.4	18,716,693	8.2	▲ 1,984,649	▲10.6
5 労 働 費	55,703	0.0	59,456	0.0	▲ 3,753	▲ 6.3
6 農林水産業費	2,265,872	1.0	2,788,463	1.2	▲ 522,591	▲18.7
7 商 工 費	19,214,256	8.6	22,012,668	9.6	▲ 2,798,412	▲12.7
8 土 木 費	41,484,646	18.5	42,904,959	18.7	▲ 1,420,313	▲ 3.3
9 消 防 費	5,612,900	2.5	5,924,404	2.6	▲ 311,504	▲ 5.3
10 教 育 費	23,215,584	10.3	20,516,614	9.0	2,698,970	13.2
11 災 害 復 旧 費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
12 公 債 費	12,022,683	5.4	12,388,123	5.4	▲ 365,440	▲ 2.9
13 諸 支 出 金	2	0.0	25	0.0	▲ 23	▲92.0
14 予 備 費	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	224,600,000	100.0	229,140,000	100.0	▲ 4,540,000	▲ 2.0

## 普通会計（歳入）

(単位:千円, %)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自 主 財 源	124,074,490	54.8	123,864,964	53.6	209,526	0.2
市 税	91,573,000	40.5	84,703,000	36.7	6,870,000	8.1
使用料及び手数料	3,114,089	1.4	3,813,148	1.6	▲ 699,059	▲ 18.3
財 産 収 入	751,590	0.3	551,131	0.2	200,459	36.4
繰 入 金	7,091,275	3.1	8,458,322	3.7	▲ 1,367,047	▲ 16.2
諸 収 入	18,813,894	8.3	23,894,488	10.3	▲ 5,080,594	▲ 21.3
その他自主財源	2,730,642	1.2	2,444,875	1.1	285,767	11.7
依 存 財 源	102,336,519	45.2	107,189,045	46.4	▲ 4,852,526	▲ 4.5
地 方 譲 与 税	1,382,000	0.6	1,263,000	0.5	119,000	9.4
法人事業税交付金	1,356,000	0.6	694,000	0.3	662,000	95.4
地方消費税交付金	13,251,000	5.9	12,010,000	5.2	1,241,000	10.3
地 方 交 付 税	2,151,000	0.9	2,450,000	1.1	▲ 299,000	▲ 12.2
国 庫 支 出 金	43,607,874	19.3	48,599,450	21.0	▲ 4,991,576	▲ 10.3
県 支 出 金	15,616,345	6.9	14,702,195	6.4	914,150	6.2
市 債	22,914,300	10.1	24,279,400	10.5	▲ 1,365,100	▲ 5.6
その他依存財源	2,058,000	0.9	3,191,000	1.4	▲ 1,133,000	▲ 35.5
歳 入 合 計	226,411,009	100.0	231,054,009	100.0	▲ 4,643,000	▲ 2.0

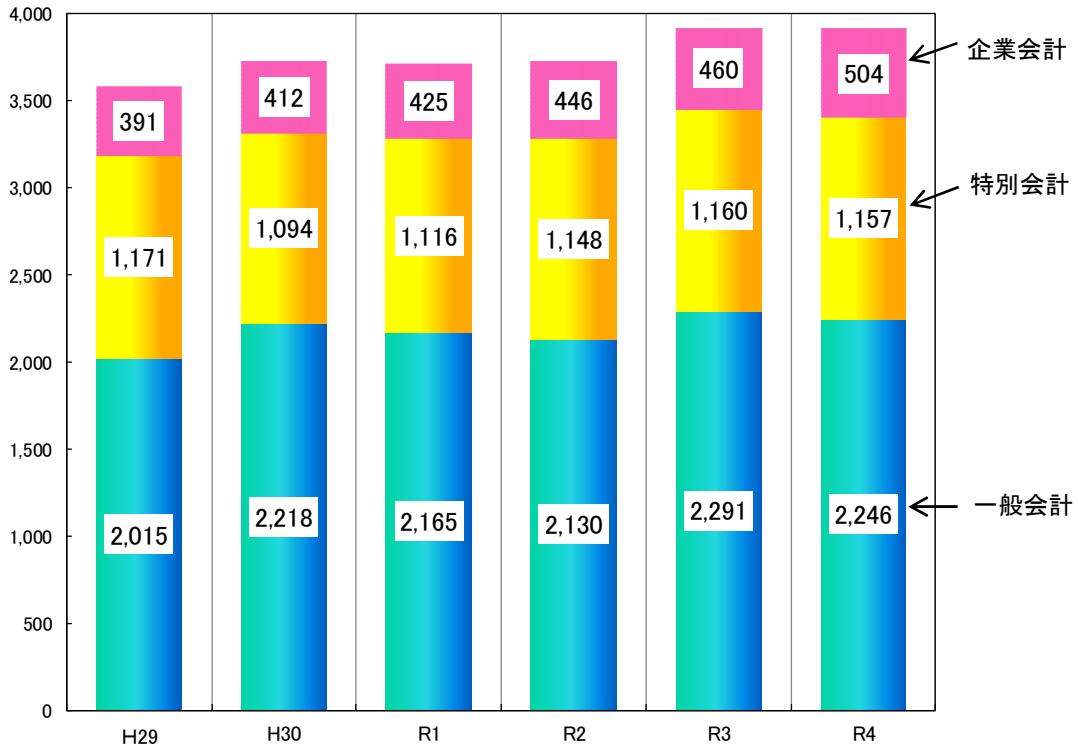
## 普通会計（歳出）

(単位:千円, %)

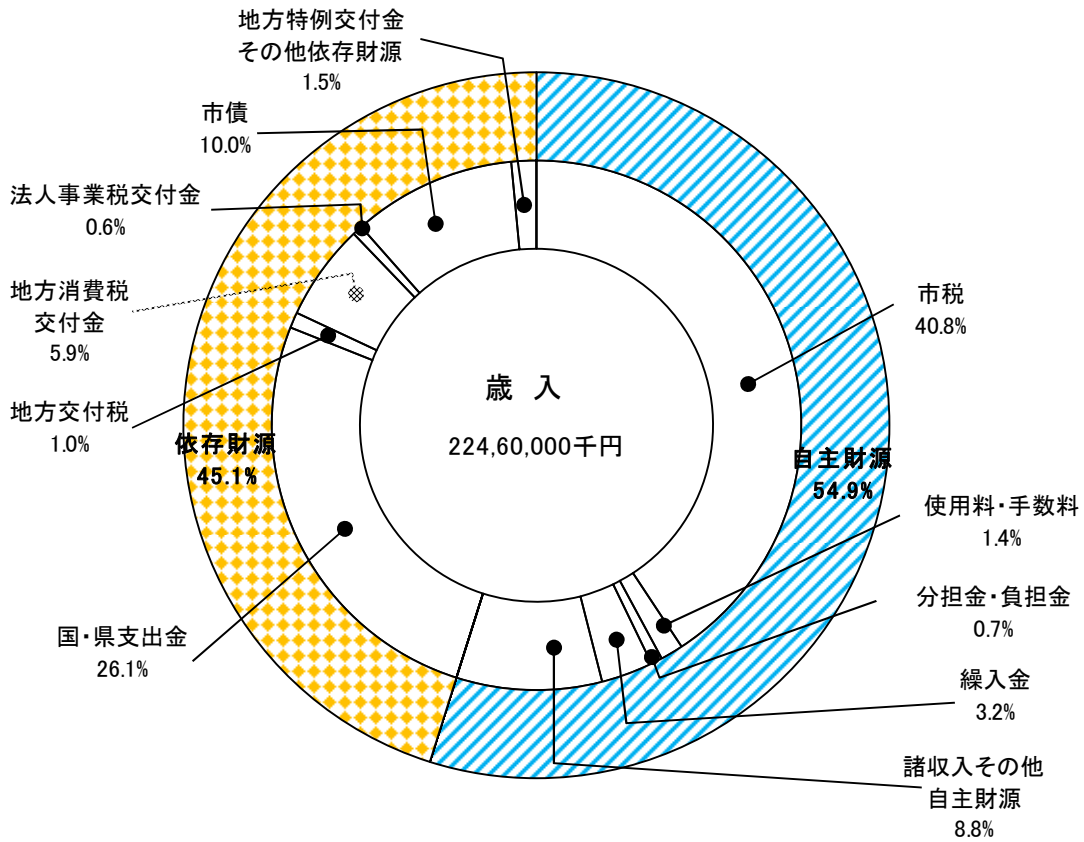
区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	184,835,383	81.6	189,681,220	82.1	▲ 4,845,837	▲ 2.6
義 務 的 経 費	104,245,880	46.0	105,377,130	45.6	▲ 1,131,250	▲ 1.1
人 件 費	31,027,837	13.7	31,176,018	13.5	▲ 148,181	▲ 0.5
扶 助 費	60,228,138	26.6	60,611,348	26.2	▲ 383,210	▲ 0.6
公 債 費	12,989,905	5.7	13,589,764	5.9	▲ 599,859	▲ 4.4
その他の経費	80,589,503	35.6	84,304,090	36.5	▲ 3,714,587	▲ 4.4
投 資 的 経 費	41,575,626	18.4	41,372,789	17.9	202,837	0.5
普通建設事業費	41,498,607	18.3	41,334,334	17.9	164,273	0.4
補 助 事 業	18,441,124	8.1	23,740,415	10.3	▲ 5,299,291	▲ 22.3
単 独 事 業	23,057,483	10.2	17,593,919	7.6	5,463,564	31.1
災害復旧事業費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
県営事業負担金	77,015	0.1	38,451	0.0	38,564	100.3
歳 出 合 計	226,411,009	100.0	231,054,009	100.0	▲ 4,643,000	▲ 2.0

\* 普通会計とは、一般会計、特別会計といった各会計で経理する事業の範囲が地方自治体ごとに異なっているため、全国の地方自治体を統一的な基準で比較できるようにした統計上の会計です。本市では、一般会計と母子父子寡婦福祉資金貸付事業、土地区画整理事業及び育英事業の特別会計によって構成されています。

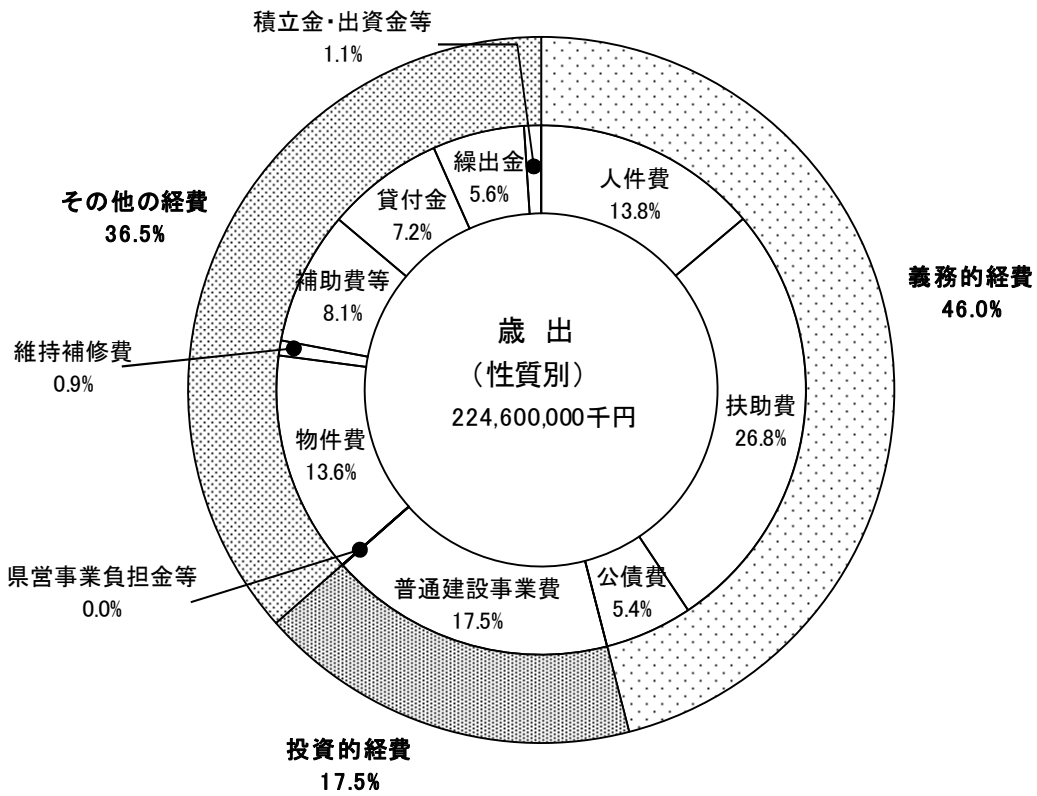
億円 予算規模の推移(会計別)



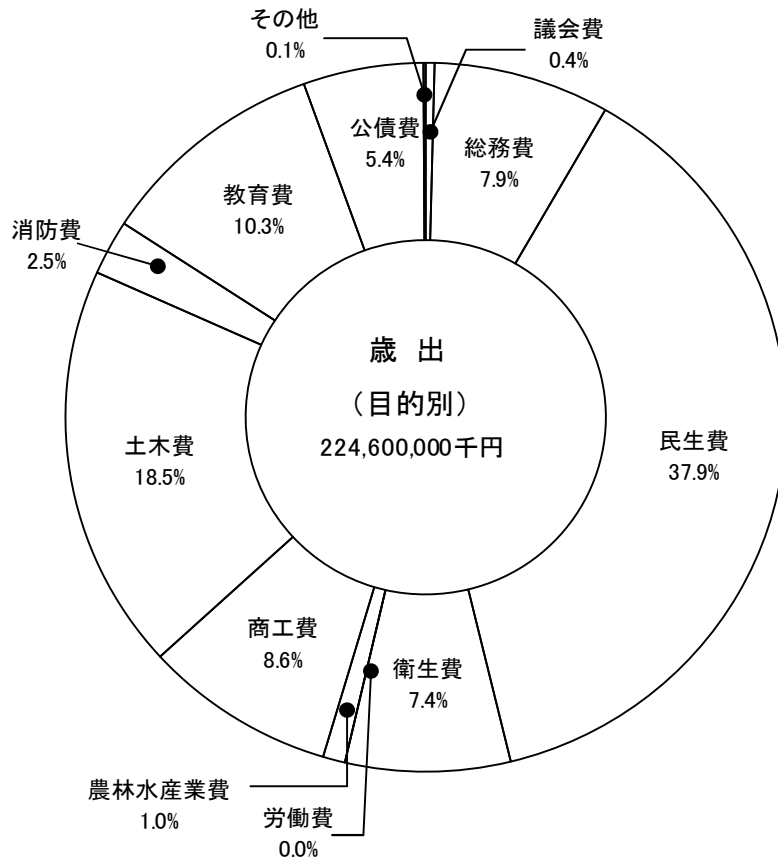
一般会計歳入構成比



### 一般会計歳出構成比(性質別)



### 一般会計歳出構成比(目的別)



## 市債の状況

(単位:百万円)

区 分	令和3年度 年度末残高	令和4年度			年度末残高 増 減
		発行額	元金償還額	年度末残高	
一 般 会 計	131,288	22,430	▲ 11,639	142,079	10,791
建設事業債	90,908	19,376	▲ 7,531	102,754	11,846
臨時財政対策債	37,797	3,054	▲ 3,773	37,079	▲ 718
減収補填債等	2,582	0	▲ 336	2,247	▲ 335
特 別 会 計	9,092	484	▲ 930	8,647	▲ 445
鶴田第2 土地区画整理事業	1,615	230	▲ 250	1,594	▲ 21
宇大東南部第1 土地区画整理事業	802	0	▲ 192	611	▲ 191
宇大東南部第2 土地区画整理事業	4,198	198	▲ 228	4,168	▲ 30
岡本駅西 土地区画整理事業	2,478	57	▲ 261	2,274	▲ 204
(普通会計計)	140,381	22,914	▲ 12,569	150,726	10,345
企 業 会 計	70,048	8,287	▲ 7,867	70,469	421
水道事業	22,990	3,084	▲ 2,559	23,515	525
下水道事業	45,265	3,623	▲ 5,308	43,581	▲ 1,684
中央卸売市場事業	1,793	1,580	0	3,373	1,580
全 会 計 計	210,429	31,202	▲ 20,436	221,194	10,765

※下水道事業会計の令和3年度末残高は、生活排水処理事業特別会計からの引継額(2,281百万円)を加算した額

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

## 基金の状況

(単位:百万円)

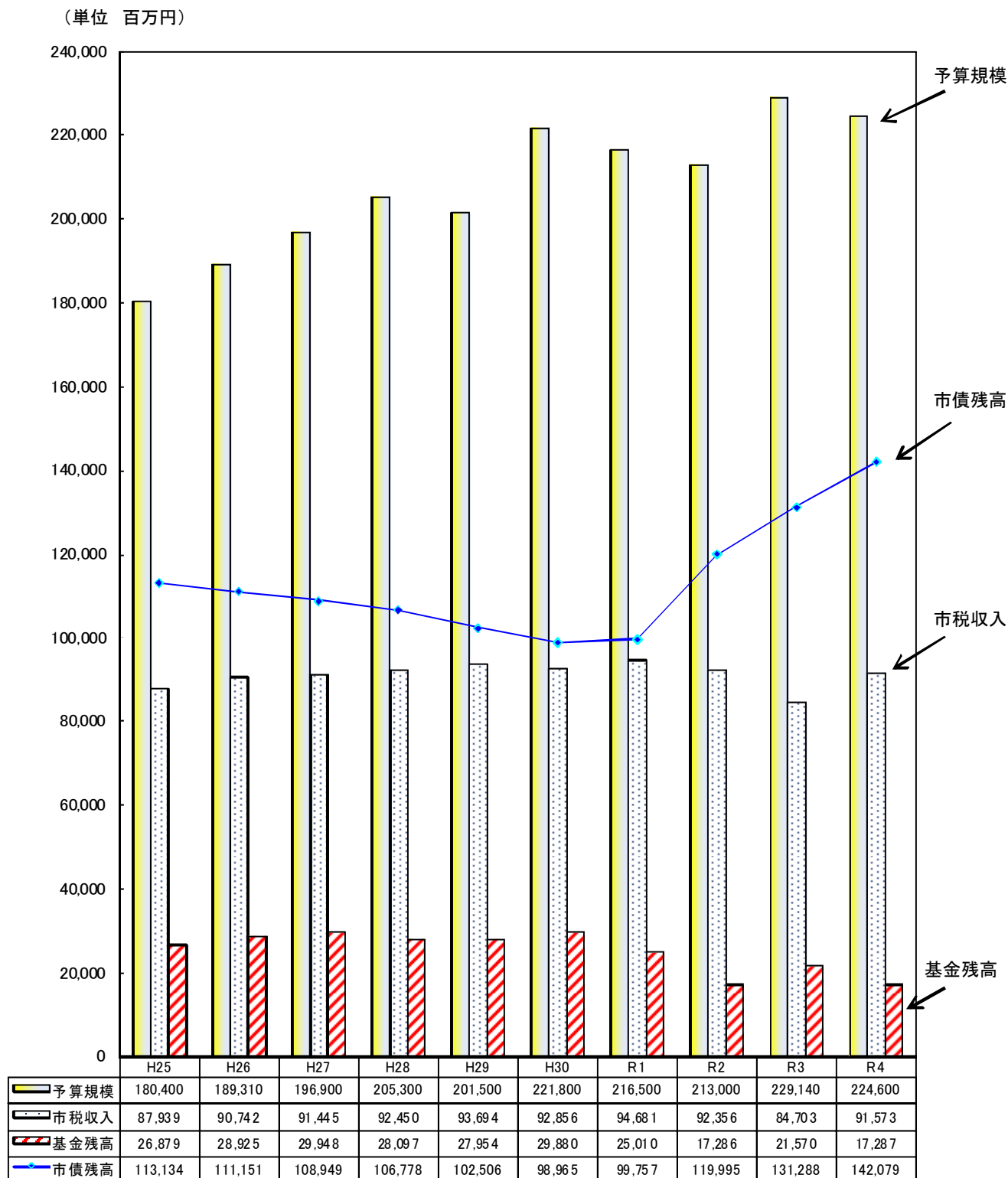
区 分	令和3年度 年度末残高	令和4年度			年度末残高 増 減
		取崩額	積立額	年度末残高	
財 政 調 整 基 金	13,582	▲ 1,500	21	12,103	▲ 1,479
減 債 基 金	2,732	▲ 1	1	2,732	0
公 共 施 設 等 整 備 基 金	5,256	▲ 3,100	296	2,452	▲ 2,804
合 計	21,570	▲ 4,601	317	17,287	▲ 4,283

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。



# 財政指標の推移

## 1 予算規模・市税収入・基金残高・市債残高の推移(一般会計)

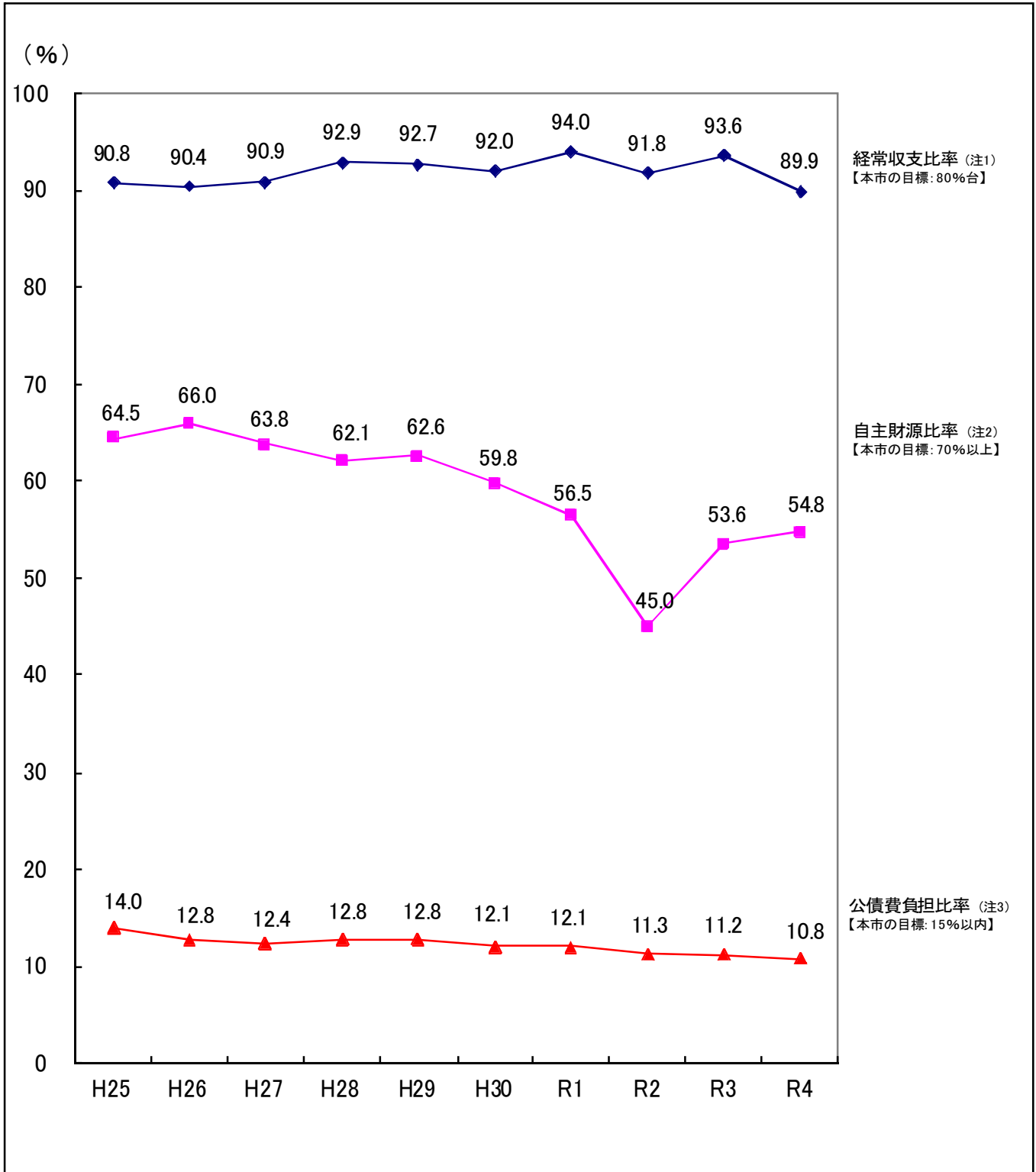


注) 1. 予算規模及び市税収入は当初予算額

2. 基金残高, 市債残高は決算額(令和3年度は3月補正後の見込み, 令和4年度は当初予算額)

3. 基金残高は, 財政調整基金, 減債基金及び公共施設等整備基金の合計額

## 2 経常収支比率・自主財源比率・公債費負担比率の推移(普通会計)



- 注) 1. 経常収支比率: 人件費や公債費など経常的に支出される経費(経常経費)の一般財源が、市税などの経常的に収入される一般財源(経常一般財源)に占める割合
2. 自主財源比率: 市税などの自主財源が、歳入総額に占める割合
3. 公債費負担比率: 公債費に充当された一般財源が、一般財源総額に占める割合
4. 令和4年度は推計値



住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA